3

健診事業

3-1 健診事業

(1) 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

(2) 健診の状況

(回・人)

	健診名称	内 容	実施回数	受診者数
人間	『ドック	生活習慣病等を総合的に検査する健診		8, 776
	内臓脂肪測定	インピーダンス法測定による検査		1, 393
	動脈硬化検査	血圧脈波による検査		2, 671
-	甲状腺検査	甲状腺機能ホルモンなどの検査		1, 351
オプ	BNP検査	心臓への負担の程度の検査		1,622
シ	胸部断層X線撮影	複数の角度から肺を撮影する検 査		1, 278
ョン	喀痰検査	喀痰細胞診検査		1, 450
検	胃がんリスク検査	ペプシノゲン検査とヘリコバク ター・ピロリ抗体検査	241	1, 618
査	 前立腺がん検査	PSA値の検査		3, 198
		主に肝臓、大腸、膵臓がんの検		0, 100
	腫瘍マーカー検査	查		2, 648
	女性腫瘍マーカー検査	主に卵巣がんの検査		1, 136
骨 診	密度検査(人間ドック受 寺)	超音波測定による検査		4, 508
	定健診・後期高齢者健診 間ドック受診時)	人間ドック受診者のうち市国民 健康保険・後期高齢者医療制度 加入者を対象としたメタボリッ ク健診		5, 715
脳	ドック	MRI・MRA・頸動脈超音波 検査など	241	1, 303
骨犯	密度検査	骨密度検査のみを希望する者に 月1回実施	12	87
- wi .∃	(*) +\shrt *	乳房X線撮影	97	2, 551
学しス	がん検査	医師会依頼による乳房X線撮影	46	416
子语	宮がん検査	内診と子宮頸部細胞診	97	1,828
基本	本健診	労働安全衛生法に基づく健康診 断と同等の健診	241	3, 518
生活	舌習慣病予防健診	職域などで健診を受診する機会 の少ない人を対象とした特定健 診と同等の健診	3	3

(回・人)

健診名称	内 容	実施回数	受診者数
ヤング健診	 受診機会の少ない40歳未満を対	155	301
ヤング健診 (保健センター実施分)	象とした特定健診と同等の健診	3	76
特定健診	 市国民健康保険加入者を対象と	91	280
特定健診 (保健センター実施分)	したメタボリック健診	5	323
	計	1, 232	48, 050

表中、特に記載がないものは総合保健医療センターで実施

(3) 健診料金等

(円)

			(円)
	健診名称	対象者	料金
		40歳の市民	4,000
人間	雪ドック	41歳以上の市民で市国民健康保険被保険者 または後期高齢者医療被保険者	7,000
		41歳以上の市民	17,000
		上記以外の人	31,000
	古晦 比吐测曼	40歳以上の市民	1,000
	内臓脂肪測定	上記以外の人	2,000
	動脈薄ル袋木	40歳以上の市民	600
	動脈硬化検査	上記以外の人	1, 300
	田仏的松木	40歳以上の市民	1,900
	甲状腺検査	上記以外の人	3, 900
	BNP検査	40歳以上の市民	700
オ		上記以外の人	1, 400
プ	胸部断層X線撮影	40歳以上の市民	2, 100
シ	胸部	上記以外の人	4, 200
ヨ	吃	40歳以上の市民	900
ン	喀痰検査	上記以外の人	1, 900
検		40歳以上の市民	2, 400
查	胃がんリスク検査	うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民	1, 400
		上記以外の人	4,800
		50歳以上の男性市民	★ 600
	前立腺がん検査	上記以外の男性	2, 300
	腫瘍マーカー検査	40歳以上の市民	1,800
	腫瘍マーガー検査	上記以外の人	3,600
	ナ 歴時点 み 松木	40歳以上の女性市民	800
	女性腫瘍マーカー検査	上記以外の女性	1,600

(円)

		(11)	
健診名称	対象者	料 金	
	50歳の市民	10,000	
EW IS A	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	7,000	
脳ドック	上記以外の市民	34,000	
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	24,000	
基本健診	市民または、市内に事業所を有する事業主及 びその従業者	4, 500	
	上記以外の人	9,000	
	40歳以上の市民で市国民健康保険及び後期	3,000	
生活習慣病予防健診	高齢者医療の被保険者を除く	5,000	
	上記以外の人	6,000	
ヤング健診	18歳以上39歳以下の市民	500	
特定健診	40歳以上の市国民健康保険被保険者	無料	
	18歳以上の女性市民または30歳以上の男性	★ 600	
骨密度検査	市民	* 000	
	人間ドックの受診者で上記以外の人	2,900	
子宮がん検査	20歳以上の女性市民	★ 1, 300	
丁酉が心恢宜	人間ドックの受診者で上記以外の女性	5,000	
到が1 松木	30歳以上の女性市民	★ 1,700	
乳がん検査	人間ドックの受診者で上記以外の女性	3,000	

表中の年齢は、当該年度中(4月~翌年3月)に迎える誕生日での年齢 次の人は★印の受診料金が免除

- ・70歳以上の人
- 市国民健康保険被保険者
- 後期高齢者医療被保険者
- ・生活保護などの被保護世帯等の人
- ・世帯全員が市民税非課税の人

(4) 健診別検査項目一覧表

	検査項目	人間ドック	脳 ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
健康調査・医療	面接	•	•		•	•	•
MR I			•				
MRA	MRA						
頸動脈超音波			•				
診察		•		•	•	•	•
	身長	•	•	•	•	•	•
	体重	•	•	•	•	•	•
身体計測	標準体重	•	•	•	•	•	•
	腹囲	•	•	•	•	•	•
	肥満度	•	•	•	•	•	•

接力 技力 技力 技力 技力 技力 技力 技力 技力 技力 大一W		検査項目	人間ドック	脳ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
現所		BM I	•	•	•	•	•	•
取E		体脂肪率	•	•				
眼底	視力		•		•			
照底	眼圧		•					
限成		動脈硬化性変化	•			A	A	
R-W	眼底	高血圧性変化	•			A	A	
Min	HK/EN	K-W	•			A	A	
版方		糖尿病性変化	•			A	A	
曲圧	膨 力	1000H z	•		•			
血圧 最低(拡張期)	中心フリ	4000H z	•		•			
	血压	最高(収縮期)	•		•	•	•	•
#血液数	IIIL/	最低(拡張期)	•		•	•	•	•
血液一般 ・		白血球数	•		•	•		•
血液一般		赤血球数	•		•	•		•
血液一般		血色素量	•		•	•	•	•
血液一般 MCV		ヘマトクリット	•		•	•	•	•
MCV ● <td>血液一加</td> <td>血小板数</td> <td>•</td> <td></td> <td>•</td> <td>•</td> <td>•</td> <td>•</td>	血液一加	血小板数	•		•	•	•	•
MCHC	1111.11文 — 71文	MCV	•		•	•	•	•
白血球分画		MCH	•		•	•	•	•
 血清鉄 ● ■ 総蛋白 アルブミン A/G比 総ビリルビン AST(GOT) ALT(GPT) Y-GT ALP LD コリンエステラーゼ ・ 図 ・ ボラーゼ ・ の筋・筋疾患 ・ CK ・ 日 ・ はコレステロール ・ 日 ・ 日		MCHC	•		•	•	•	•
総蛋白 ● ■ ● <td></td> <td>白血球分画</td> <td>•</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		白血球分画	•					
F/ルブミン ● ■ A/G比 総ビリルビン ● ■ ● ● AST (GOT) ● ■ ● ● ● ALT (GPT) ● ■ ●		血清鉄	•					
A/G比 ● ■ ● </td <td></td> <td>総蛋白</td> <td>•</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		総蛋白	•					
振機能 総ビリルビン ● <td< td=""><td></td><td>アルブミン</td><td>•</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>		アルブミン	•					
Fi機能 AST(GOT)		A/G比	•					
FI機能 ALT(GPT) ●		総ビリルビン	•					
ALT(GPT) ● <td< td=""><td>HT 14% Ah</td><td>AST(GOT)</td><td>•</td><td></td><td>•</td><td>•</td><td>•</td><td>•</td></td<>	HT 14% Ah	AST(GOT)	•		•	•	•	•
ALP ● ■ □ <td>川代 形</td> <td>ALT(GPT)</td> <td>•</td> <td></td> <td>•</td> <td>•</td> <td>•</td> <td>•</td>	川代 形	ALT(GPT)	•		•	•	•	•
LD		γ -G T	•		•	•	•	•
膵機能 アミラーゼ ■ 心筋・筋疾患 CK ■ 脳口レステロール ■ ● HDLコレステロール ■ ● ● LDLコレステロール ● ■ ● ● 中性脂肪 ● ● ● ● 整民時血糖 ● ● ● ●		ALP	•					
膵機能 アミラーゼ ■ 心筋・筋疾患 CK ■ 総コレステロール ■ ● HDLコレステロール ● ■ LDLコレステロール ● ● ● 中性脂肪 ■ ● ● 空腹時血糖 ■ ● ●		LD	•					
心筋・筋疾患 CK ■ 脂質代謝 総コレステロール ■ HDLコレステロール ■ ● LDLコレステロール ● ● 中性脂肪 ■ ● ● 空腹時血糖 ■ ● ●		コリンエステラーゼ	•					
脂質代謝 総コレステロール ■ ● ● ● HDLコレステロール ● ■ ● ● ● LDLコレステロール ● ■ ● ● ● 中性脂肪 ● ● ● ● ● 空腹時血糖 ● ● ● ● ●	膵機能	アミラーゼ	•					
## HD L コレステロール	心筋・筋疾患	СК	•					
脂質代謝		総コレステロール	•					
LDLコレステロール ● ● ● ● ● 中性脂肪 ● ● ● ● ● 空腹時血糖 ● ● ● ● ●	IIII FFF / N.=A L	HDLコレステロール	•		•	•	•	•
空腹時血糖 ● ● ●	脂質代謝	LDLコレステロール	•		•	•	•	•
糖代謝		中性脂肪	•		•	•	•	•
腊代哥 HbA1 c ■ ■ ● ●	Jet 115 361	空腹時血糖	•		•	•	•	•
		НьА1 с	•		•	•	•	•

検査項目		人間ドック	脳ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
	尿糖	•		•	•	•	•
	尿素窒素	•					
	クレアチニン	•		•	•	•	•
腎機能	シスタチンC	•					
	eGFRcreat	•		•	•	•	•
	尿アルブミン/Cr比	•					
	尿蛋白	•		•	•	•	•
	尿潜血	•		•	•	•	•
	ウロビリノーゲン	•					
	ケトン体	•					
	ビリルビン	•					
尿一般	рН	•					
	尿比重	•					
	亜硝酸塩	•					
	白血球	•					
	尿沈渣	•					
痛風	尿酸	•					
5	CRP	•					
免疫反応	RF	•					
	HB s 抗原	•					
	HCV抗体	•					
感染症	脂質抗体	•					
	TP抗体	•					
便潜血	2日法	•					
	肺活量	•					
	%肺活量	•					
	努力性肺活量	•					
肺機能	努力性肺活量率	•					
	%1秒量	•					
	1秒率	•					
+++) ===	12誘導	•		•	•	•	•
安静心電図	心拍数	•		•	•	•	•
	正面	•		•			
胸部X線	側面	•					
	心胸郭比	•		•			
胃部X線	上部消化管	•					
腹部超音波	1	•					
	ABO	•					
血液型	Rh	•					
内臓脂肪	内臓脂肪面積	\triangle					

:	検査項目		脳 ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
動脈硬化	ABI	\triangle					
到加快几	ba P W V	\triangle					
	TSH	\triangle					
甲状腺	F T 3	\triangle					
	F T 4	\triangle					
BNP		\triangle					
胸部断層X線	\triangle						
喀痰細胞診	喀痰細胞診						
	ピロリ菌抗体価	\triangle					
田ぶり リマカ	ペプシノゲン I	\triangle					
胃がんリスク	ペプシノゲンⅡ	\triangle					
	PG I/II	\triangle					
前立腺がん	PSA	\triangle					
	AFP	\triangle					
腫瘍マーカー	CEA	\triangle					
	C A 19-9	\triangle					
女性腫瘍マーカー	C A 125	\triangle					
骨密度	踵骨超音波						
認知症簡易検査	認知症簡易検査						
乳がん検査	マンモグラフィ	0		0	0	0	0
子宮がん検査	頸部細胞診	0		0	0	0	0

□:人間ドックと同時に検査可能、骨密度:第2火曜日午後実施

■:脳ドックの検査項目について、3か月以内に人間ドックを受診している場合、重複する項目は省略

△:オプション設定

▲:前年度の健診結果により対象者が決定

〇:水曜日のみ同時に検査可能

乳がん検査:火曜日午後、水曜日午後実施

子宮がん検査:火曜日午後実施 ☆:75歳以上の市民で希望する者

3-1-1 人間ドック■

【年代別受診者	 一 数 】							(人)
	~39歳	40歳*	41~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	81	212	538	561	740	1,651	655	4, 438
女	57	386	583	661	981	1, 392	278	4, 338
合計	138	598	1, 121	1, 222	1,721	3, 043	933	8, 776
構成比	1. 57%	6.81%	12. 77%	13. 93%	19. 61%	34. 68%	10. 63%	100.00%

*啓発	受診年齢	(受診料金の補助な	5り)				
人 1, 800							
1, 600							
1, 400							
1, 200							
1, 000							
800							
600				_			_
400							_
200							
0							
	~39歳	40歳*	41~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~
				■男■女			

【月別受診者数】													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	692	577	764	710	813	785	830	777	775	642	672	739	8, 776
900													
800													
700													
600													

→ ∧	
=/,	タマ
ロン	元

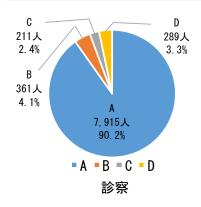
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	77	715	533	686	1, 461	544	4,016
Α	(共市なし)	女	53	873	595	890	1, 259	229	3,899
В	(軽度異常)	男	2	20	15	19	54	29	139
Ъ	(軽及共市)	女	2	62	34	49	60	15	222
C	(要観察)	男	1	6	4	14	42	21	88
	(安既宗)	女	1	21	18	28	43	12	123
D	(要医療)	男	1	9	9	21	94	61	195
	(安区原)	女	1	13	14	14	30	22	94
	合計	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
		女	57	969	661	981	1,392	278	4, 338

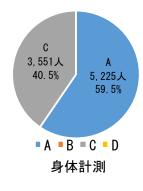
身体計測

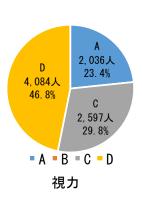
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	50	382	232	362	834	345	2, 205
Λ	(共币なし)	女	41	689	476	682	965	167	3,020
В	(赵帝田帝)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽度異常)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	31	368	329	378	817	310	2, 233
	(安既祭)	女	16	280	185	299	427	111	1, 318
Ъ	(要医療)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(安医療)	女	_	_	_	_	_	_	
	合計	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
	`□` ĒT	女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

<u>視力</u>

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Α	(異常なし)	男	41	334	218	198	230	48	1,069
Α	(共市なし)	女	25	377	213	178	154	20	967
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	男	19	195	152	226	517	159	1, 268
	(安既祭)	女	19	262	192	369	435	52	1, 329
D	(要医療)	男	21	220	190	314	893	442	2,080
	(安区原)	女	13	330	254	422	786	199	2,004
	合計	男	81	749	560	738	1,640	649	4, 417
		女	57	969	659	969	1, 375	271	4, 300







π+-	Ι.
田田	τ
411.77	/.1

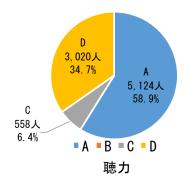
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	74	657	408	395	428	74	2,036
А	(共市なし)	女	56	933	613	734	692	60	3,088
D	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
В	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
<u> </u>	(西知安)	男	4	21	37	62	150	35	309
C	(要観察)	女	0	8	11	74	139	17	249
D	(再反应)	男	3	72	114	281	1,057	520	2,047
D	(要医療)	女	1	26	36	169	548	193	973
	∆ ∌l.	男	81	750	559	738	1,635	629	4, 392
	合計	女	57	967	660	977	1, 379	270	4,310

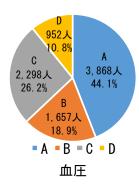
血圧

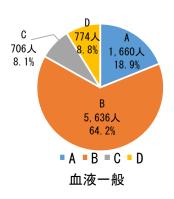
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	59	523	290	283	434	136	1,725
	(共市なし)	女	54	833	421	428	362	45	2, 143
В	(軽度異常)	男	12	114	109	170	358	140	903
D	(軽及無吊)	女	2	68	106	215	299	64	754
C	(要観察)	男	9	93	126	225	613	247	1, 313
	(安既祭)	女	1	49	104	237	496	98	985
D	(西区皮)	男	1	20	36	62	245	132	496
	(要医療)	女	0	19	30	101	235	71	456
	合計	男	81	750	561	740	1,650	655	4, 437
		女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

血液一般

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 A (異常なし) 女 男 3,079 1, 143 B (軽度異常) 女 2,557 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 1,651 4, 438 合計 女 1,392 4, 338







肝	Ė	幾	能
7.1	l ′	ᄍ	H

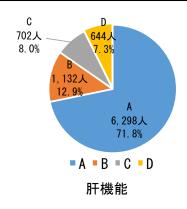
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Α	(異常なし)	男	47	417	312	452	1, 089	432	2, 749
Α	(共市なし)	女	50	844	526	769	1, 143	217	3, 549
В	(軽度異常)	男	16	132	88	145	285	113	779
D	(軽及共吊)	女	3	50	55	114	107	24	353
C	(要観察)	男	7	66	60	81	151	68	433
		女	2	40	48	67	86	26	269
Ъ	(冊匠房)	男	11	135	101	62	126	42	477
D	(要医療)	女	2	35	32	31	56	11	167
	∆ ∌L	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
	合計	女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

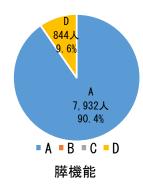
膵機能

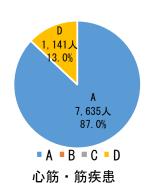
	_								(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	71	681	513	663	1, 479	566	3, 973
A	(共币なし)	女	53	906	599	898	1, 256	247	3, 959
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
Б	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
	(亜知索)	男	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(無反皮)	男	10	69	48	77	172	89	465
D	(要医療)	女	4	63	62	83	136	31	379
***************************************	△ ∌L	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
	合計	女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

心筋·筋疾患

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 71 650 1,408 3,822 662 481 550 A (異常なし) 女 3,813 887 586 866 1, 186 237 51 男 B (軽度異常) 女 男 C (要観察) 女 男 10 88 80 90 243 105 616D (要医療) 女 6 82 75 525 115 206 41男 81 750 561 740 1,651 655 4, 438 合計 女 57 969 661 981 278 1,392 4, 338







脂	啠	什	謝
лн	票	1 \	ויעם

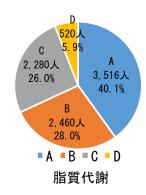
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	34	228	152	276	698	317	1,705
	(共市なし)	女	40	539	224	333	550	125	1,811
В	(軽度異常)	男	20	216	164	197	493	180	1,270
D	(軽及共币)	女	4	204	193	267	441	81	1, 190
C	(要観察)	男	24	237	193	221	383	126	1, 184
	(安既祭)	女	8	177	188	319	344	60	1,096
D	(要医療)	男	3	69	52	46	77	32	279
	(安区原)	女	5	49	56	62	57	12	241
	合計	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
		女	57	969	661	981	1,392	278	4, 338

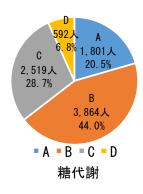
糖代謝

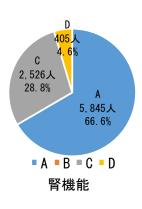
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Α	(異常なし)	男	38	254	97	93	172	65	719
Α	(共币なし)	女	39	554	189	127	143	30	1,082
В	(軽度異常)	男	39	369	271	295	628	254	1,856
D	(軽及乗吊)	女	15	361	360	485	664	123	2,008
С	(要観察)	男	4	111	151	283	639	261	1, 449
	(安既祭)	女	3	46	97	319	501	104	1,070
D	(要医療)	男	0	16	42	69	212	75	414
	(安区原)	女	0	8	15	50	84	21	178
	合計	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
		女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

腎機能

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 76 468 2,709 695 452 812 206 A (異常なし) 女 706 56 904 560 797 3, 136 113 男 B (軽度異常) 女 男 5 50 103 245 696 338 1,437 C (要観察) 女 1 64 96 261 523 144 1,089 男 0 5 6 27 143 111 292 D (要医療) 女 0 1 5 72 21 14 113 男 740 81 750 561 1,651 655 4, 438 合計 女 57 969 278 661 981 1,392 4, 338







尿	_	般
// 1 >		/1/

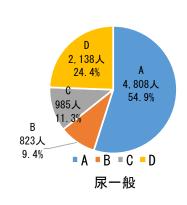
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	68	544	408	489	1,063	335	2,907
		女	32	436	326	427	580	100	1,901
В	(軽度異常)	男	5	94	60	106	174	91	530
D		女	2	80	41	69	87	14	293
C	(亜知索)	男	1	36	39	48	128	61	313
	(要観察)	女	7	159	100	142	219	45	672
Ъ	(要医療)	男	7	75	52	95	279	164	672
D	(安区原)	女	16	294	193	342	502	119	1, 466
	合計	男	81	749	559	738	1,644	651	4, 422
		女	57	969	660	980	1, 388	278	4, 332

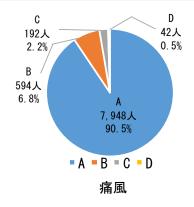
痛風

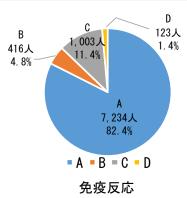
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	57	602	451	611	1,416	569	3, 706
Α		女	57	954	653	952	1, 359	267	4, 242
В	(軽度異常)	男	13	104	79	97	171	65	529
D		女	0	7	5	21	23	9	65
С	(亜 紀 索)	男	7	35	23	28	55	17	165
	(要観察)	女	0	8	3	7	7	2	27
	(無反皮)	男	4	9	8	4	9	4	38
D	(要医療)	女	0	0	0	1	3	0	4
	合計	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
	`□` ĒT	女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

免疫反応

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 3,642 1,329 A (異常なし) 女 3,592 1, 153 男 B (軽度異常) 女 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 1,651 4, 438 合計 女 1,392 4, 338







. n.	. 1	r.	-	
感	У7	Пι	١.	_
JUN	1/	ᆖ	1	ıĿ
200	/	Ν		ய

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	81	735	550	719	1, 597	629	4, 311
A		女	57	956	643	958	1, 355	269	4, 238
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	_	_	_	_	_	_	_
		女	_	_	_	_	_	_	_
	(冊匠房)	男	0	15	11	21	54	26	127
D	(要医療)	女	0	13	18	23	37	9	100
	∆ ∌l.	男	81	750	561	740	1,651	655	4, 438
	合計	女	57	969	661	981	1, 392	278	4, 338

肺機能	(令和3年度中止)
-----	-----------

								(人)
判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A(異常なし)	男	0	0	0	0	0	0	0
A(共吊なし)	女	0	0	0	0	0	0	0
D (赵帝田岑)	男	_	_	_	_	_	_	_
B (軽度異常)	女	_	_	_	_	_	_	_
(面細 家)	男	0	0	0	0	0	0	0
C (要観察)	女	0	0	0	0	0	0	0
D (冊屋房)	男	0	0	0	0	0	0	0
D(要医療)	女	0	0	0	0	0	0	0
△ ∋L	男	0	0	0	0	0	0	0
合計	女	0	0	0	0	0	0	0

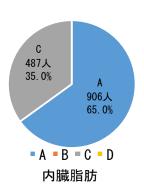
内臟脂肪

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 3 50 69 409 95 141 51 A (異常なし) 女 2 94 78 118 181 24 497男 B (軽度異常) 女 _ 男 1 75 54 80 159 40 409 C (要観察) 78 女 8 11 26 27 5 男 D (要医療) 女 男 4 170 104 149 300 91 818 合計 女 3 102 89 208 29 144 575









動肌	「硬ケ	1	,
2011	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		_

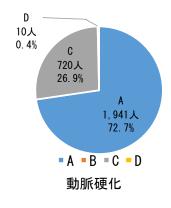
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	2	186	118	196	395	130	1,027
		女	1	140	128	245	340	60	914
D	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(西知安)	男	1	24	32	68	227	73	425
	(要観察)	女	0	11	30	70	155	29	295
D	(要医療)	男	0	0	0	2	4	1	7
	, - , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	女	0	1	0	0	2	0	3
	合計	男	3	210	150	266	626	204	1, 459
	`□` □ T	女	1	152	158	315	497	89	1,212

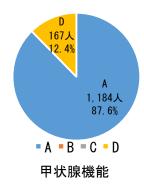
甲状腺機能

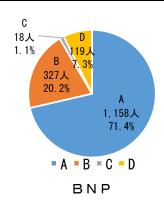
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	1	118	73	106	238	63	599
Α		女	5	139	98	150	161	32	585
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D		女	_	_	_	_	_	_	_
C	(西知索)	男	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(要医療)	男	1	19	10	10	35	12	87
<u></u>	(安区原)	女	0	21	13	23	22	1	80
	소화	男	2	137	83	116	273	75	686
	合計	女	5	160	111	173	183	33	665

BNP

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 A (異常なし) 女 男 B (軽度異常) 女 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 合計 女







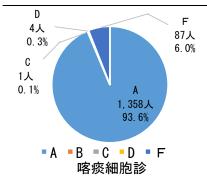
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	7	168	125	144	387	149	980
	(共币なし)	女	2	53	50	74	170	29	378
D (#\\dagger	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
В	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	0	0	1	0	0	0	1
	(安観祭)	女	0	0	0	0	0	0	0
D	(無反性)	男	0	0	0	0	4	0	4
ע	(要医療)	女	0	0	0	0	0	0	0
F	(判定不能)	男	1	6	6	8	22	9	52
Г	(刊足/下形)	女	0	4	3	9	15	4	35
	合計	男	8	174	132	152	413	158	1,037
		女	2	57	53	83	185	33	413

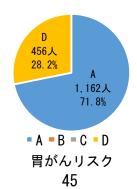
胃がんリスク

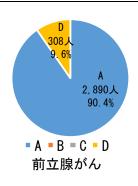
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	2	219	116	79	99	13	528
Α	(共市なし)	女	5	316	129	95	86	3	634
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	ン(要観察)	男	_	_	_	_	_	_	_
С	(安観祭)	女	_	_	_	_	_	_	_
Ъ	(要医療)	男	1	62	35	30	82	19	229
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	女	1	89	40	44	5 86 3 6 - - - - - - - - - - - - 0 82 19 2 4 48 5 2 9 181 32 7	227	
	合計	男	3	281	151	109	181		757
	_ <u>□</u> <u>□</u>	女	6	405	169	139	134	8	861

前立腺がん

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	8	141	395	598	1, 303	445	2,890
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	男	-	_	_	_	_	_	-
D	(要医療)	男	0	1	10	37	156	104	308
	合計	男	8	142	405	635	1, 459	549	3, 198







腫瘍マーカー

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	11	210	173	259	529	144	1, 326
Α	(共市なし)	女	15	217	189	298	370	56	1, 145
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	298 370 56 	_	
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	こ (要観察)	男	_	_	_	_	_	_	_
	(安既祭)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(要医療)	男	1	12	13	18	44	20	108
<u></u>	(安医療)	女	0	10	6	13	31	9	69
	合計	男	12	222	186	277	573	164	1,434
	口盲	女	15	227	195	311	401	65	1, 214

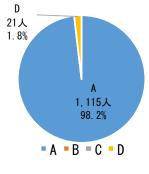
女性腫瘍マーカー

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
А	(異常なし)	女	14	243	184	283	348	43	1, 115
В	(軽度異常)	女	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(要医療)	女	0	17	0	0	3	1	21
	合計	女	14	260	184	283	351	44	1, 136

認知症簡易検査

(人) 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 75~79歳 80歳~ 合計 男 1,383 730 653 対象者数 女 528 277805 男 231 232 463実施人数 女 193 93 286 男 35.5% 31.6% 33.5% 実施率 女 36.6% 33.6% 35.5% 20点以下 男 2 7 9 (疑いあり) 女 1 4 5





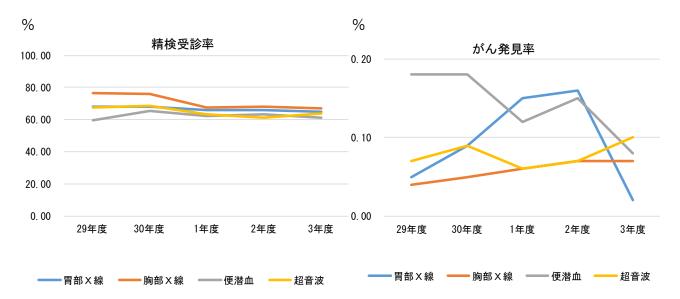


女性腫瘍マーカー

認知症簡易検査

年度別精密検査分析

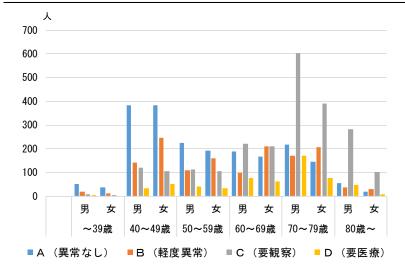
検査	年度	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率*1	精密核	査結 男	본(人)	がん発見率*2	陽性反応
快重	中及	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)	異常なし	がん	がん以外	(%)	的中度*3(%)
	29	7, 887	496	6. 29	337	67. 94	32	4	301	0.05	0.81
胃 部	30	7,662	451	5.89	307	68.07	17	7	283	0.09	1.55
X	1	7, 226	752	10.41	494	65. 69	35	11	448	0.15	1.46
線	2	5, 559	644	11.58	425	65. 99	36	9	380	0.16	1.40
70.4-	3	6, 354	596	9.38	388	65. 10	31	1	356	0.02	0.17
H/	29	9, 494	588	6. 19	450	76. 53	134	4	312	0.04	0.68
胸	30	9, 505	397	4. 18	302	76. 07	83	5	214	0.05	1. 26
部 X	1	9, 360	244	2.61	165	67.62	39	6	120	0.06	2.46
線	2	7, 311	163	2.23	111	68.10	28	5	78	0.07	3.07
.,,,	3	8, 703	181	2.08	121	66.85	22	6	93	0.07	3. 31
	29	9, 491	714	7. 52	427	59.80	121	17	289	0.18	2.38
便	30	9, 492	648	6.83	422	65. 12	113	17	292	0.18	2.62
潜	1	9, 306	687	7.38	427	62. 15	123	11	293	0.12	1.60
<u>ш</u> .	2	7, 278	562	7.72	356	63. 35	95	11	250	0.15	1.96
	3	8, 629	611	7.08	372	60.88	95	7	270	0.08	1. 15
	29	9, 623	922	9.58	623	67. 57	131	7	485	0.07	0.76
超	30	9, 629	939	9.75	642	68. 37	166	9	467	0.09	0.96
音	1	9, 475	810	8.55	514	63.46	159	6	349	0.06	0.74
波	2	7, 392	741	10.02	453	61.13	166	5	282	0.07	0.67
	3	8,774	1018	11.60	648	63.65	229	9	410	0.10	0.88

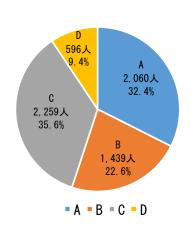


- *1 精検受診率とは、D (要医療) のうち精密検査を受けた者の割合
- *2 がん発見率とは、総受診者のうちがんが発見された者の割合
- *3 陽性反応的中度とは、D (要医療) のうちがんが発見された者の割合

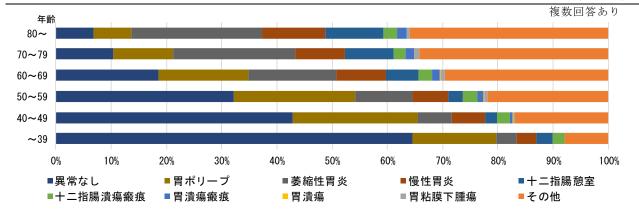
胃部X線

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60~	-69歳	70~	- 79歳	80)歳~	-	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	51	38	383	382	225	193	188	165	216	145	55	19	1, 118	942
B (軽度異常)	19	10	141	247	109	160	99	209	172	205	38	30	578	861
C (要観察)	8	3	118	105	113	107	222	210	603	389	281	100	1, 345	914
D (要医療)	2	0	32	51	40	32	77	62	170	75	47	8	368	228
合計	80	51	674	785	487	492	586	646	1, 161	814	421	157	3, 409	2,945





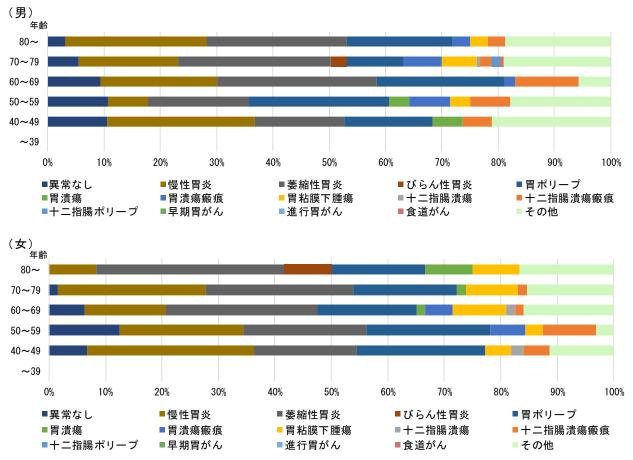
【所見】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60~	-69歳	70~	- 79歳	80)歳~	,	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	51	38	383	382	225	193	188	165	216	145	55	19	1, 118	942
胃ポリープ	13	8	128	274	101	185	92	218	166	208	46	29	546	922
萎縮性胃炎	4	1	57	52	74	59	154	151	466	306	196	62	951	631
慢性胃炎	5	0	62	47	50	35	91	78	204	108	97	28	509	296
十二指腸憩室	2	2	24	15	16	18	48	65	149	157	83	32	322	289
十二指腸潰瘍瘢痕	3	0	33	7	23	11	34	12	56	19	23	5	172	54
胃潰瘍瘢痕	0	0	3	6	6	8	15	13	46	8	17	1	87	36
胃潰瘍	0	0	3	0	2	0	2	0	2	2	0	0	9	2
胃粘膜下腫瘍	0	0	0	4	2	7	5	9	21	10	4	3	32	33
その他	3	8	93	209	99	184	199	366	578	612	259	134	1, 231	1,513



胃部X線

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	2	0	32	51	40	32	77	62	170	75	47	8	368	228
精検受診者数	0	0	16	36	20	25	41	52	114	52	26	6	217	171
異常なし	0	0	2	3	3	4	5	4	8	1	1	0	19	12
慢性胃炎	0	0	5	13	2	7	11	9	26	17	8	1	52	47
萎縮性胃炎	0	0	3	8	5	7	15	17	40	17	8	4	71	53
びらん性胃炎	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	4	1
胃ポリープ	0	0	3	10	7	7	12	11	15	12	6	2	43	42
胃潰瘍	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	3
胃潰瘍瘢痕	0	0	0	0	2	2	1	3	10	0	1	0	14	5
胃粘膜下腫瘍	0	0	0	2	1	1	0	6	9	6	1	1	11	16
十二指腸潰瘍	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2
十二指腸潰瘍瘢痕	0	0	1	2	2	3	6	1	3	1	1	0	13	7
十二指腸ポリープ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
早期胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食道がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
その他	0	0	4	5	5	1	3	10	28	10	6	2	46	28

複数回答あり



胃部X線

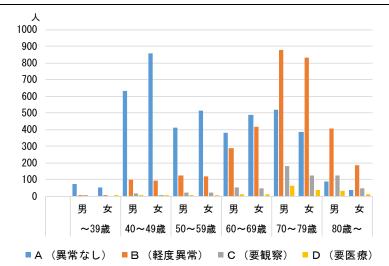
精検受診者数 337 307 494 425 388 精検受診率 (%) 67.94 68.07 65.69 65.99 65.10 [上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%) 32 17 35 36 31 7.44 4.28 5.66 6.63 6.26 [検性胃炎 32.09 28.21 27.78 27.07 20.00 表端性胃炎 138 112 175 147 99 32.09 28.21 27.78 27.07 20.00 表端性胃炎 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 12 1 5 5 1 5 1	【精密検査結果5年比	較】				(人)
精検受診者数 337 307 494 425 388 精検受診率 (%) 67.94 68.07 65.69 65.99 65.10 [上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%) 32 17 35 36 31 7.44 4.28 5.66 6.63 6.26 [検性胃炎 32.09 28.21 27.78 27.07 20.00 表端性胃炎 138 112 175 147 99 32.09 28.21 27.78 27.07 20.00 表端性胃炎 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 12 1 5 5 1 5 1		29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
接換受診率(%) 67.94 68.07 65.69 65.99 65.10	要精検者数	496	451	752	644	596
[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%) 異常なし 7.44 4.28 5.56 6.63 6.26 慢性胃炎 138 112 175 147 99 養給性胃炎 63 72 134 131 124 萎縮性胃炎 63 72 134 131 124 方 63 72 134 131 124 131 124 変給性胃炎 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 びらん性胃炎 8 5 12 1 1 5 1.86 1.26 1.90 0.18 1.01 1.01 胃ボリーブ 62 56 93 70 85 14.42 14.11 14.76 12.89 17.17 1.89 17.17 胃溃瘍瘤 9 3 5 5 2 5 2 5 2.09 0.76 0.79 0.37 1.01 1.01 胃溃瘍瘤 13 21 20 17 19 1.91 胃淋療所腫瘍 2.2 28 25 24 27 13 2.4 27 胃粘膜下腫瘍 5.12 7.05 3.97 4.42 5.45 4.4 27 十二指腸潰瘍瘤 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 0.61 十二指腸潰瘍瘤 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 0.61 十二指腸溃疡の 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 0.61 十二指腸溃疡の 1.63 1.01 0.63 0.37 0.00 0.61 十二指腸ボリーブ 7 4 4 7 2 2 2 0.00 準月的人 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 0.00 進行すがん 0.23 0.	精検受診者数	337	307	494	425	388
異常なし 32 17 35 36 31 36 31 7 44 4.28 5.56 6.63 6.26 6世	精検受診率(%)	67. 94	68. 07	65. 69	65. 99	65. 10
異常なし 慢性胃炎 7.44 4.28 5.56 6.63 6.26 慢性胃炎 138 112 175 147 99 萎縮性胃炎 63 72 134 131 124 状態 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 びらん性胃炎 8 5 12 1 5 1.86 1.26 1.90 0.18 1.01 胃ボリープ 62 56 93 70 85 月よ42 14.11 14.76 12.89 17.17 胃潰瘍 9 3 5 2 5 2.09 0.76 0.79 0.37 1.01 胃潰瘍瘢痕 3 21 20 17 19 胃粘膜下腫瘍 22 28 25 24 27 大上指腸潰瘍 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 中土指腸ボリープ 7 4 4 2 2 早期胃がん 1 6 7 5 0 中期胃がん 1 6 7 5 0 中期胃がん 1 6 7 5 0			[上段]回答数	[下段]回答内	可訳率(%)	
慢性胃炎 138 112 175 147 99 32.09 28.21 27.78 27.07 20.00 表稿性胃炎 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 USA/性胃炎 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.14 21.27 24.13 25.05 18.15 12.15 18.15 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 1.18 1.01 19.00 19.00 19.	異常なし					31
慢性胃炎 32.09 28.21 27.78 27.07 20.00 萎縮性胃炎 63 72 134 131 124 びらん性胃炎 8 5 12 1 5 1.86 1.26 1.90 0.18 1.01 胃ポリープ 62 56 93 70 85 胃潰瘍 9 3 5 2 5 2.09 0.76 0.79 0.37 1.01 胃潰瘍瘢痕 13 21 20 17 19 胃粘膜下腫瘍 22 28 25 24 27 5.12 7.05 3.97 4.42 5.45 十二指腸潰瘍 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 中工指腸ボリープ 7 4 4 2 2 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 1 0 4 2 1 <tr< td=""><td>>/111.00 C</td><td>7. 44</td><td>4. 28</td><td>5. 56</td><td>6.63</td><td>6. 26</td></tr<>	>/111.00 C	7. 44	4. 28	5. 56	6.63	6. 26
接縮性胃炎 63 72 134 131 124 14.65 18.14 21.27 24.13 25.05 18.64性胃炎 1.86 1.26 1.90 0.18 1.01 193 193 193 194 194 195 195 195 195 195 195 195 195 195 195	温 性胃炎		112	175	147	99
### 14.65	区山 月 八	32.09	28. 21	27.78	27. 07	20.00
びらん性胃炎 8 5 12 1 5 1 5 1 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		63	72	134	131	124
びらん性胃炎 1.86 1.26 1.90 0.18 1.01	安州江日火	14. 65	18.14	21. 27	24. 13	25. 05
1.86	びらん 州 胃 外	8	5	12	1	5
14.42		1.86	1. 26	1. 90	0.18	1.01
14.42	思光 ゴープ ニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62	56	93	70	85
胃潰瘍 2.09 0.76 0.79 0.37 1.01 胃潰瘍療痕 13 21 20 17 19 胃粘膜下腫瘍 22 28 25 24 27 5.12 7.05 3.97 4.42 5.45 十二指腸潰瘍 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 2.56 3.53 3.97 4.24 4.04 十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	月がソーノ	14. 42	14.11	14. 76	12.89	17. 17
日間	国净值 ————————————————————————————————————	9	3	5	2	5
胃消療限 3.02 5.29 3.17 3.13 3.84 胃粘膜下腫瘍 22 28 25 24 27 5.12 7.05 3.97 4.42 5.45 十二指腸潰瘍 3 1 3 0 3 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 十二指腸ポリープ 1 6 7 5 0 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 1 0 4 2 1 6 7 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 1 0 4 2 1 6 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	月頃%	2.09	0.76	0. 79	0.37	1.01
1	思海信旅信	13	21	20	17	19
1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	月 (貝/宏/版/)区	3.02	5. 29	3. 17	3. 13	3.84
5.12 7.05 3.97 4.42 5.45 十二指腸潰瘍 3 1 3 0 3 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	日 朴腊	22	28	25	24	27
十二指腸漬瘍 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 十二指腸漬瘍瘢痕 11 14 25 23 20 十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	月 竹 厌 「	5. 12	7.05	3. 97	4.42	5. 45
七月間間である 0.70 0.25 0.48 0.00 0.61 十二指腸潰瘍瘢痕 11 14 25 23 20 十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	工一长阻海信	3	1	3	0	3
十二指腸漬湯澱狼 2.56 3.53 3.97 4.24 4.04 十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	1日/物(貝/茐	0.70	0. 25	0.48	0.00	0.61
十二指腸ポリープ 7 4 4 2 2 日期胃がん 1 6 7 5 0 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 1 0 4 2 1 0.23 0.00 0.63 0.37 0.00 食道がん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	1.一比明海信福信	11	14	25	23	20
十二指腸ボリーク 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 進行胃がん 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 食道がん 1 0 0 4 2 1 を適かん 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	十一拍肠俱易煅浪	2.56	3. 53	3. 97	4. 24	4.04
早期胃がん 1.63 1.01 0.63 0.37 0.40 早期胃がん 1 6 7 5 0 進行胃がん 2 1 1.11 0.92 0.00 食道がん 1 0 2 0 0 0.00 食道がん 1 0 4 2 1 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	1.一比明471. →	7	4	4	2	2
早期胃がん 0.23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 食道がん 1 0.25 0.00 0.37 0.00 その他 58 57 88 81 74	十一拍肠ホリーノ	1.63	1.01	0.63	0.37	0.40
進行胃がん 23 1.51 1.11 0.92 0.00 進行胃がん 2 1 0 2 0 0 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 1 0 4 2 1 1 0 2 1 0 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 0.20 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 0.20 0.20 0.20 0.20 0.20 0.20 0.2		1	6	7	5	0
進行胃がん 0.47 0.25 0.00 0.37 0.00 食道がん 1 0 4 2 1 0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	早期育かん 一	0. 23	1.51	1.11	0.92	0.00
食道がん 1 0 4 2 1 の 0 4 2 1 の 0 0 63 0 37 0 その他 58 57 88 81 74	>#-A= 田)	2	1	0	2	0
食道がん104210.230.000.630.370.20その他5857888174	延1万円かん ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.47	0. 25	0.00	0.37	0.00
0.23 0.00 0.63 0.37 0.20 その他 58 57 88 81 74	本学ぶ)	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1
その他 58 57 88 81 74	 関連かん	0. 23	0.00	0.63	0.37	0. 20
~()州J	7 10/14	***************************************	***************************************	***************************************		74
10.10 11.00 10.01 11.00	てり他	13. 49	14. 36	13. 97	14. 92	14. 95

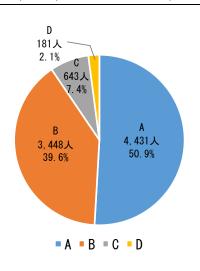
胃部X線検査の受診者数は男性3,409人、女性2,945人で総受診者数は6,354人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は2,060人(32.4%)、B(軽度異常)は1,439人(22.6%)、C(要観察)は、2,259人(35.6%)、D(要医療)は596人(9.4%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は388人であり、精検受診率は65.10%であった。また、がん発見率は0.02%、陽性反応的中度は0.17%であった。

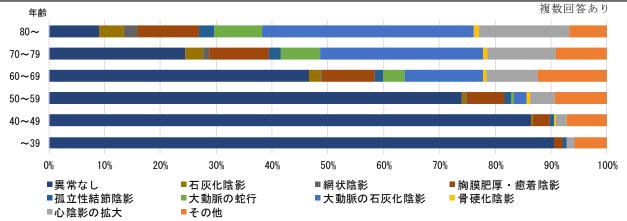
胸部X線

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60~	-69歳	70~	~79歳	80)歳~		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	75	50	632	856	409	513	382	490	517	386	86	35	2, 101	2, 330
B (軽度異常)	4	5	100	91	122	120	287	417	877	834	407	184	1, 797	1,651
C (要観察)	2	0	15	6	24	20	53	45	182	125	126	45	402	241
D (要医療)	0	1	3	6	4	4	12	13	61	36	32	9	112	69
	81	56	750	959	559	657	734	965	1,637	1,381	651	273	4, 412	4, 291



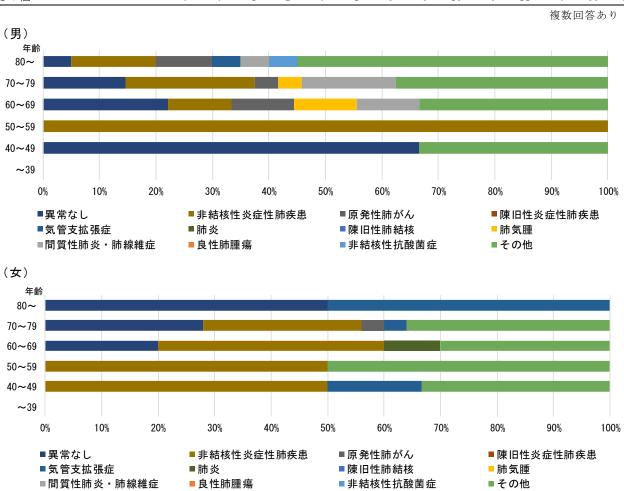


【所見】														(件)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60~	- 69歳	70~	~79歳	80)歳~	-	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	75	50	632	856	409	513	382	490	517	386	86	35	2, 101	2, 330
石灰化陰影	0	0	1	4	2	7	16	23	67	53	40	20	126	107
網状陰影	0	0	0	0	0	1	4	0	26	8	29	4	59	13
胸膜肥厚·癒着陰影	0	2	28	24	34	50	65	111	211	185	112	36	450	408
孤立性結節陰影	0	1	9	5	7	8	18	12	49	33	28	9	111	68
大動脈の蛇行	0	0	0	0	3	4	37	33	134	125	71	44	245	206
大動脈の石灰化陰影	0	0	1	0	15	13	123	139	577	499	351	159	1,067	810
骨硬化陰影	0	0	4	0	5	2	9	4	22	8	12	2	52	16
心陰影の拡大	2	0	20	14	29	27	44	128	159	290	117	101	371	560
その他	4	4	57	67	68	48	104	126	197	141	67	23	497	409



胸部X線

【精密検査結果】													((件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	1	3	6	4	4	12	13	61	36	32	9	112	69
精検受診者数	0	0	3	5	1	2	9	10	45	25	19	2	77	44
異常なし	0	0	2	0	0	0	2	2	7	7	1	1	12	10
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	3	1	1	1	4	11	7	3	0	16	15
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	2	0	5	1
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3
肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
陳旧性肺結核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺気腫	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3	0
間質性肺炎・肺線維症	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	1	0	10	0
良性肺腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非結核性抗酸菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
その他	0	0	1	2	0	1	3	3	18	9	11	0	33	15



胸部X線

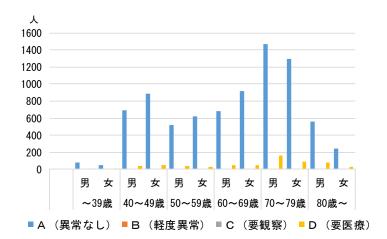
【精密検査結果5年比較]				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	588	397	244	163	181
精検受診者数	450	302	165	111	121
精検受診率(%)	76. 53	76. 07	67. 62	68. 10	66.85
		[上段] 回答数	[下段] 回答内詞	訳率(%)	
異常なし	134	83	39	28	22
共市なし	28. 76	26. 02	23.08	24. 14	17. 46
非結核性炎症性肺疾患	68	61	35	27	31
ラアルロイス Iエ JC /III エルド // へ心	14. 59	19. 12	20.71	23. 28	24.60
肺がん	4	5	6	5	6
ען - ען ווע	0.86	1. 57	3.55	4. 31	4. 76
陳旧性炎症性肺疾患	7	15	3	1	0
	1.50	4.70	1.78	0.86	0.00
気管支拡張症	15	8	4	4	4
X E X IX IX IX	3. 22	2. 51	2. 37	3. 45	3. 17
肺炎	3	1	1	0	1
7/4 July 2/5	0.64	0.31	0.59	0.00	0.79
陳旧性肺結核	5	0	0	0	0
	1.07	0.00	0.00	0.00	0.00
肺気腫	21	8	5	2	3
カウス(万王	4.51	2. 51	2.96	1.72	2.38
間質性肺炎・肺線維症	19	18	12	6	10
	4. 08	5.64	7. 10	5. 17	7. 94
良性肺腫瘍	6	5	1	2	0
以江州州生/杨	1. 29	1. 57	0.59	1. 72	0.00
非結核性抗酸菌症	0	0	1	0	1
クド/\P1/1久 工3/LF校 四 7上	0.00	0.00	0. 59	0.00	0.79
その他	184	115	62	41	48
C V/IE	39.48	36. 05	36. 69	35. 34	38. 10

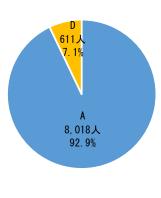
胸部 X 線検査の受診者数は男性4,412人、女性4,291人で総受診者数は8,703人であり、判定別の男女計数は A (異常なし)は4,431人(50.9%)、B (軽度異常)は3,448人(39.6%)、C (要観察)は643人(7.4%)、D (要医療)は181人(2.1%)であった。

D (要医療) のうち、精検受診者数は121人であり、精検受診率は66.85%であった。 また、がん発見率は0.07%、陽性反応的中度は3.31%であった。

便潜血

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	49歳	50~	~59歳	60~	-69歳	70~	~79歳	80)歳~	É	1信
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	77	50	696	883	521	625	679	916	1,472	1, 293	559	247	4,004	4,014
B (軽度異常)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
C (要観察)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D (要医療)	3	6	41	44	34	26	52	46	164	85	82	28	376	235
合計	80	56	737	927	555	651	731	962	1,636	1, 378	641	275	4,380	4, 249

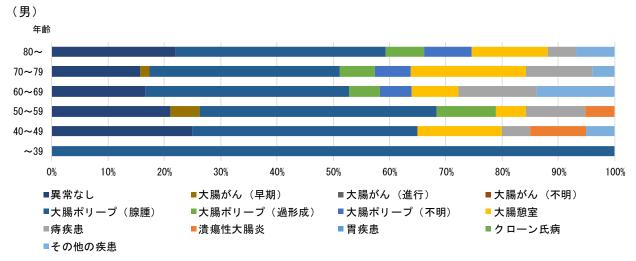


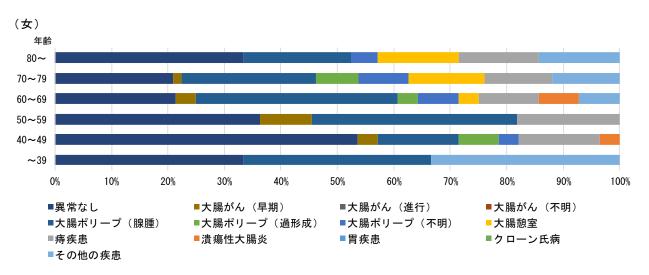


便潜血

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	3	6	41	44	34	26	52	46	164	85	82	28	376	235
精検受診者数	1	3	19	27	18	11	34	25	104	61	52	17	228	144
異常なし	0	1	5	15	4	4	6	6	20	14	13	7	48	47
大腸がん (早期)	0	0	0	1	1	1	0	1	2	1	0	0	3	4
大腸がん (進行)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸がん (不明)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸ポリープ (腺腫)	1	1	8	4	8	4	13	10	43	16	22	4	95	39
大腸ポリープ (過形成)	0	0	0	2	2	0	2	1	8	5	4	0	16	8
大腸ポリープ (不明)	0	0	0	1	0	0	2	2	8	6	5	1	15	10
大腸憩室	0	0	3	0	1	0	3	1	26	9	8	3	41	13
痔疾患	0	0	1	4	2	2	5	3	15	8	3	3	26	20
潰瘍性大腸炎	0	0	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0	3	3
胃疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローン氏病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	1	1	0	0	0	5	2	5	8	4	3	15	14

複数回答あり





便潜血

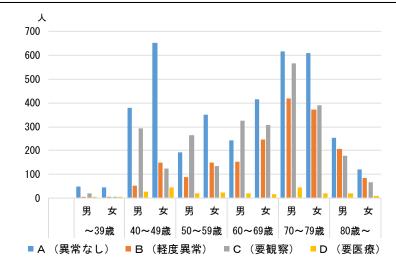
【精密検査結果5年	手比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	714	648	687	562	611
精検受診者数	427	422	427	356	372
精検受診率 (%)	59. 80	65. 12	62. 15	63. 35	60. 88
		[上段] 回答数	[下段]回答內	勺訳率(%)	
шж.	121	113	123	95	95
異常なし	26. 08	24. 73	26. 57	24. 23	22.62
大腸がん(早期)	8	11	6	9	7
人肠がん (平朔)	1.72	2. 41	1.30	2.30	1.67
大腸がん(進行)	7	5	3	2	0
八肠570 (進刊)	1. 51	1. 09	0.65	0.51	0.00
大腸がん (不明)	2	1	2	0	0
	0. 43	0. 22	0.43	0.00	0.00
大腸ポリープ(腺腫)	137	141	147	121	134
	29. 53	30. 85	31. 75	30. 87	31. 90
大腸ポリープ(過形成)	33	24	17	19	24
	7.11	5. 25	3. 67	4. 85	5. 71
大腸ポリープ (不明)	27	34	40	27	25
	5. 82	7. 44	8. 64	6.89	5. 95
大腸憩室	58	51	54	51	54
	12. 50	11. 16	11.66	13.01	12. 86
痔疾患	31	33	24	28	46
	6.68	7. 22	5. 18	7.14	10. 95
潰瘍性大腸炎	4	6	3	4	6
	0.86	1.31	0.65	1.02	1. 43
胃疾患	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クローン氏病	0	1	0	0	0
	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00
その他の疾患	36	37	44	36	29
// // -	7. 76	8. 10	9.50	9. 18	6.90

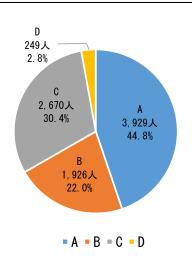
便潜血検査の受診者数は、男性4,380人、女性4,249人で総受診者数は8,629人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)8,018人(92.9%)、D(要医療)は611人(7.1%)であった。

D (要医療) のうち、精検受診者数は372人であり、精検受診率は60.88%であった。 また、がん発見率は0.08%、陽性反応的中度は1.15%であった。

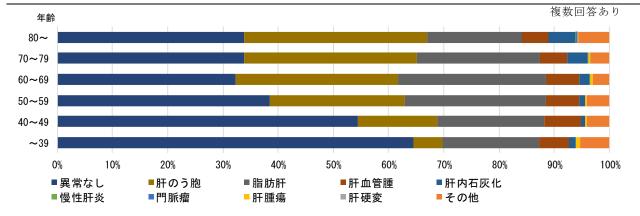
腹部超音波 肝臟

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60~	-69歳	70~	~79歳	80)歳~	ı	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	50	46	378	653	191	351	243	415	618	610	254	120	1,734	2, 195
B (軽度異常)	6	4	53	148	89	150	152	245	420	371	205	83	925	1,001
C (要観察)	21	3	292	123	263	136	324	306	567	390	178	67	1,645	1,025
D (要医療)	4	4	27	45	18	24	20	15	46	20	18	8	133	116
合計	81	57	750	969	561	661	739	981	1,651	1, 391	655	278	4, 437	4, 337





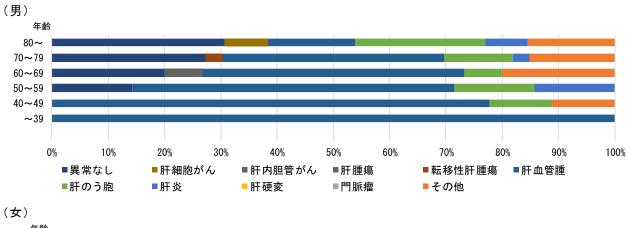
【所見】														(件)
	^	~39歳	40~	~49歳	50~	- 59歳	60~	-69歳	70~	- 79歳	8	0歳~	,	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	50	46	378	653	191	351	243	415	618	610	254	120	1, 734	2, 195
肝のう胞	5	3	105	168	156	189	257	340	623	509	260	107	1, 406	1,316
脂肪肝	24	2	276	93	248	113	295	250	490	320	136	54	1, 469	832
肝血管腫	4	4	48	76	38	47	55	66	103	78	39	14	287	285
肝内石灰化	1	1	5	10	9	6	20	20	79	54	44	10	158	101
慢性肝炎	0	0	0	0	0	0	2	0	4	1	2	0	8	1
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
肝腫瘍	1	0	0	5	3	2	7	2	9	1	1	2	21	12
肝硬変	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	4	0
その他	4	4	33	46	29	28	30	31	75	50	47	15	218	174

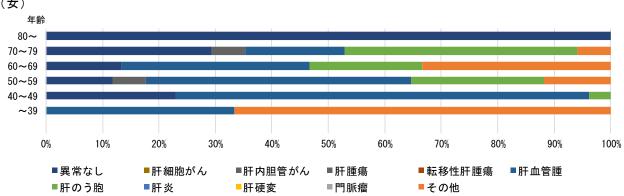


腹部超音波 肝臓

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	4	4	27	45	18	24	20	15	46	20	18	8	133	116
精検受診者数	2	3	8	26	6	14	13	11	30	15	12	4	71	73
異常なし	0	0	0	6	1	2	3	2	9	5	4	4	17	19
肝細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
肝内胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	2
転移性肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
肝血管腫	2	1	7	19	4	8	7	5	13	3	2	0	35	36
肝のう胞	0	0	1	1	1	4	1	3	4	7	3	0	10	15
肝炎	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	0
肝硬変	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	1	0	0	2	3	5	5	1	2	0	11	10

複数回答あり





腹部超音波 肝臓

【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	213	261	206	174	249
精検受診者数	140	180	116	108	144
精検受診率(%)	65. 73	68. 97	56. 31	62. 07	57. 83
		[上段] 回答数	[下段]回答[为訳率 (%)	
異常なし	10	32	19	25	36
来市なし	6. 37	16. 49	16. 24	22.73	22. 36
肝臓がん	1	3	1	3	1
)1 N/H94 / 2 / D	0.64	1. 55	0.85	2. 73	0.62
肝腫瘍	1	1	2	0	3
/4 /4-1///4	0.64	0.52	1.71	0.00	1.86
転移性肝腫瘍	1	1	2	0	1
	0.64	0.52	1.71	0.00	0.62
肝血管腫	79	105	62	50	71
	50. 32	54. 12 24	52. 99	45. 45	44. 10
肝のう胞	26. 11	12. 37	11.11	8. 18	25 15. 53
***************************************	20. 11	12.57	11, 11	0.10	3
肝炎	0.64	0. 52	0.85	0.00	1. 86
	2	1	0.00	3	0
肝硬変	1. 27	0. 52	0.00	2. 73	0.00
	1	0	0	0	0
門脈瘤	0.64	0.00	0.00	0.00	0.00
7 10 114	20	26	17	20	21
その他	12. 74	13. 40	14. 53	18. 18	13. 04

腹部超音波(肝臓)検査の受診者数は男性4,437人、女性4,337人で総受診者数は8,774人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は3,929人(44.8%)、B(軽度異常)は1,926人(22.0%)、C(要観察)は2,670人(30.4%)、D(要医療)は249人(2.8%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は144人であり、精検受診率は57.83%であった。 また、がん発見率は0.02%、陽性反応的中度は0.80%であった。

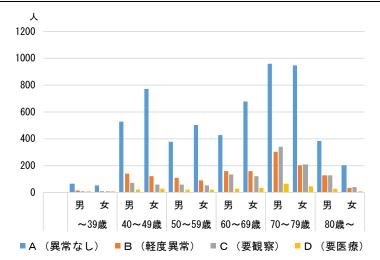
腹部超音波 胆のう

胆のう腫瘍

その他

慢性胆のう炎

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	~79歳	8)歳~	1	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	60	49	523	773	378	504	426	674	956	943	381	198	2, 724	3, 141
B (軽度異常)	12	6	140	116	106	86	156	157	299	199	127	34	840	598
C (要観察)	7	1	68	56	57	50	129	116	336	204	124	38	721	465
D (要医療)	2	1	19	24	20	21	28	34	60	45	23	8	152	133
合計	81	57	750	969	561	661	739	981	1,651	1, 391	655	278	4, 437	4, 337



2

0

29

0

3

0

2

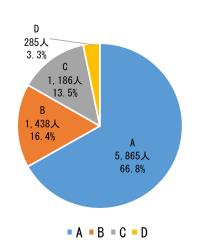
0

1

26

1

31



2

0

88

0

27

1

450

3

1

259

【所見】														(件)
	~	39歳	40~	~49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	-79歳	80)歳~		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	60	49	523	773	378	504	426	674	956	943	381	198	2, 724	3, 141
胆のうポリープ	15	6	195	149	135	107	179	168	319	215	104	25	947	670
胆石	1	0	16	29	25	28	79	68	170	120	70	20	361	265
総胆管拡張 (手術後含む)	0	0	0	2	2	4	6	19	46	39	22	15	76	79
胆泥	0	0	3	5	1	5	7	18	17	25	6	6	34	59
胆のう腺筋腫症	1	0	4	6	15	9	34	19	57	29	19	5	130	68

0

21

0

0

77

0

70

0

222

0

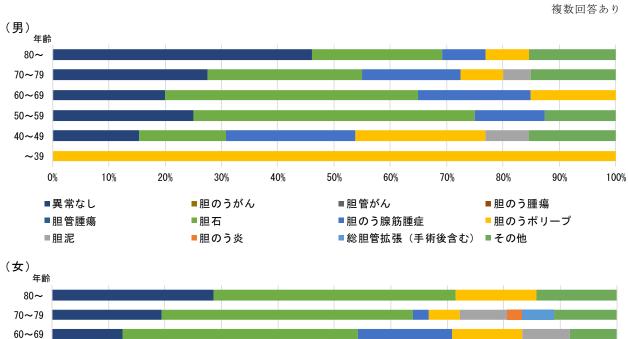
113

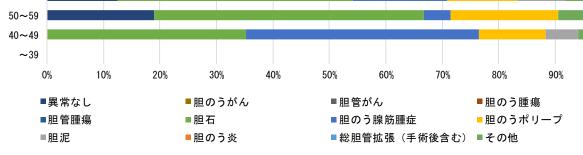
複数回答あり 年齢 80**~** 70~79 60~69 50~59 40~49 ~39 90% 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 100% ■異常なし ■胆のうポリープ ■胆石 ■胆泥 ■総胆管拡張 (手術後含む) ■胆のう腺筋腫症 ■胆のう腫瘍 ■慢性胆のう炎 ■その他

100%

腹部超音波 胆のう

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	2	1	19	24	20	21	28	34	60	45	23	8	152	133
精検受診者数	1	0	12	15	7	16	17	21	36	32	13	7	86	91
異常なし	0	0	2	0	2	4	4	3	11	7	6	2	25	16
胆のうがん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆石	0	0	2	6	4	10	9	10	11	16	3	3	29	45
胆のう腺筋腫症	0	0	3	7	1	1	4	4	7	1	1	0	16	13
胆のうポリープ	1	0	3	2	0	4	3	3	3	2	1	1	11	12
胆泥	0	0	1	1	0	0	0	2	2	3	0	0	3	6
胆のう炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
総胆管拡張 (手術後含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
その他	0	0	2	1	1	2	0	2	6	4	2	1	11	10





腹部超音波 胆のう

その他

【精密検査結果5年	下比較】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	354	317	256	217	285
精検受診者数	218	199	164	115	177
精検受診率(%)	61. 58	62. 78	64. 06	53. 00	62. 11
		[上段] 回答数	[下段]回答四		
異常なし	48	35	36	32	41
	18.60	15. 22	19. 89	25.60	20.50
胆のうがん	1	0	0	0	0
***************************************	0.39	0.00	0.00	0.00	0.00
胆管がん	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
胆管腫瘍	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
胆石	98	95	74	40	74
	37. 98	41. 30	40. 88	32.00	37.00
胆のう腺筋腫症	45	54	36	21	29
	17. 44 26	23. 48	19. 89	16. 80	14. 50
胆のうポリープ	10. 08	15 6. 52	9. 94	16 12. 80	23 11. 50
	10.08	9	9.94	12. 80	9
胆泥	1.55	3. 91	1. 66	4.00	4. 50
	2	3.91	1.00	4.00	4.50
胆のう炎	0.78	1.30	0. 55	0.80	0.50
	13	1.50	5	2	2
総胆管拡張	5. 04	1.74	2. 76	1.60	1.00
	J. U4	1.74	۷. 10	1.00	1.00

腹部超音波(胆のう)検査の受診者数は男性4,437人、女性4,337で総受診者数は8,774人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は5,865人(66.8%)、B(軽度異常)は1,438人(16.4%)、C(要観察) は1,186人(13.5%)、D(要医療)は285人(3.3%)であった。

15

6.52

8

4.42

8

6.40

21

10.50

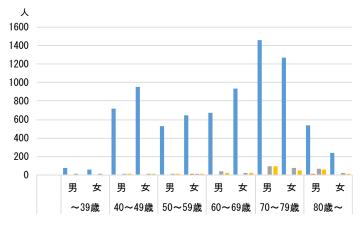
D (要医療) のうち精検受診者数は177人であり、精検受診率は62.11%であった。 なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

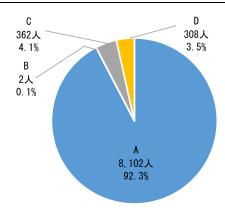
21

8.14

腹部超音波 膵臓

【検査結果】														(人)
	~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70~79歳		80歳~		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	80	56	717	953	532	649	676	938	1, 458	1, 268	534	241	3, 997	4, 105
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1
C (要観察)	1	1	15	4	16	3	37	21	97	76	65	26	231	131
D (要医療)	0	0	18	12	13	8	26	22	96	47	55	11	208	100
合計	81	57	750	969	561	661	739	981	1,651	1, 391	655	278	4, 437	4, 337

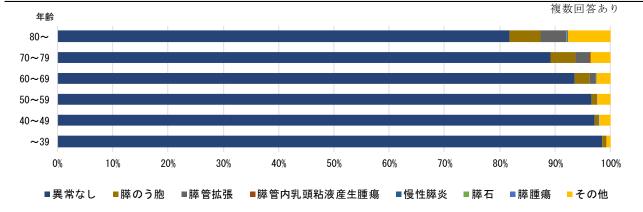




■A(異常なし) ■B(軽度異常) ■C(要観察) ■D(要医療)

- A - B - C - D

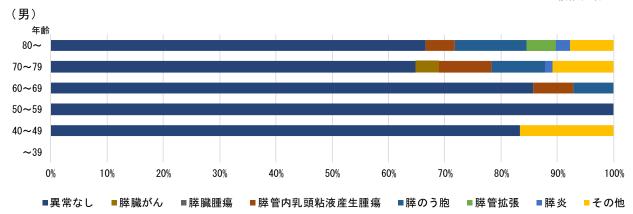
【所見】														(件)
	~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70~79歳		80歳~		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	80	56	717	953	532	649	676	938	1, 458	1, 268	534	241	3, 997	4, 105
膵のう胞	0	1	2	7	3	8	13	32	54	88	29	24	101	160
膵管拡張	0	0	1	0	1	0	13	7	50	28	32	12	97	47
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
慢性膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膵石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
膵腫瘍	0	0	0	3	0	0	0	1	2	1	2	0	4	5
その他	1	0	29	6	25	4	40	4	94	13	66	6	255	33

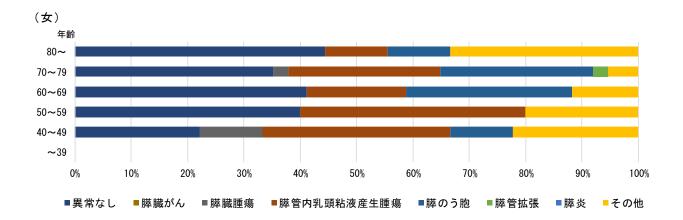


腹部超音波 膵臓

【精密検査結果】														(件)	
	~	~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70~79歳		80歳~		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要精検者数	0	0	18	12	13	8	26	22	96	47	55	11	208	100	
精検受診者数	0	0	6	9	4	5	14	17	73	36	40	9	137	76	
異常なし	0	0	5	2	4	2	12	7	48	13	26	4	95	28	
膵臓がん	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	
膵臓腫瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	3	0	2	1	3	7	10	2	1	10	19	
膵のう胞	0	0	0	1	0	0	1	5	7	10	5	1	13	17	
膵管拡張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	1	
膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	
その他	0	0	1	2	0	1	0	2	8	2	3	3	12	10	

複数回答あり





腹部超音波 膵臓

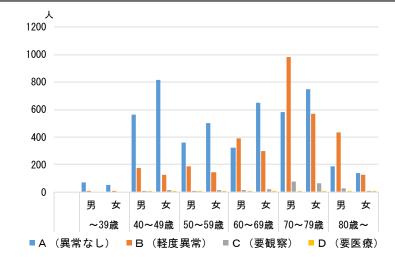
【精密検査結果5年	三比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	160	177	183	232	308
精検受診者数	132	130	131	161	213
精検受診率(%)	82. 50	73. 45	71. 58	69. 40	69. 16
		[上段] 回答数	[下段]回答[勺訳率(%)	
異常なし	53	55	75	97	123
共用 なし	37. 59	41.04	58. 14	59. 51	57. 48
膵臓がん	1	3	2	1	3
<u>□</u>	0.71	2. 24	1. 55	0.61	1.40
膵臓腫瘍	2	1	1	1	2
11年11月里17万 	1.42	0. 75	0. 78	0.61	0. 93
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	27	21	19	27	29
开台7710娱们队生工准备	19. 15	15. 67	14. 73	16. 56	13. 55
膵のう胞	36	41	24	22	30
ルキマノ ノ ルピ 	25. 53	30.60	18.60	13. 50	14. 02
膵管拡張	12	6	2	5	3
一一一	8.51	4. 48	1. 55	3.07	1.40
膵炎	4	1	2	1	2
『半 火	2.84	0. 75	1.55	0.61	0.93
その他	6	6	4	9	22
· C 471匝	4. 26	4. 48	3. 10	5. 52	10. 28

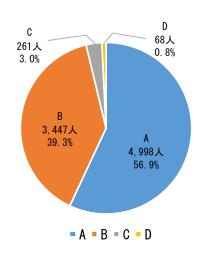
腹部超音波(膵臓)検査の受診者数は男性4,437人、女性4,337人で総受診者数は8,774人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は8,102人(92.3%)、B(軽度異常)は2人(0.1%)、C(要観察)は362人(4.1%)、D(要医療)は308人(3.5%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は213人であり、精検受診率は69.16%であった。 また、がん発見率は0.03%、陽性反応的中度は0.97%であった。

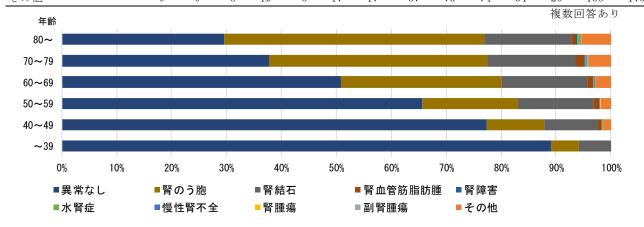
腹部超音波 腎臟

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60~	~69歳	70	~79歳	80)歳~		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	70	53	566	816	358	502	325	649	581	750	188	140	2,088	2,910
B (軽度異常)	11	4	173	129	188	142	388	299	983	569	432	129	2, 175	1,272
C (要観察)	0	0	7	16	8	13	18	24	78	62	29	6	140	121
D (要医療)	0	0	4	8	7	4	8	9	9	10	6	3	34	34
合計	81	57	750	969	561	661	739	981	1,651	1,391	655	278	4, 437	4, 337





【所見】														(件)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	- 79歳	8	0歳~	-	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	70	53	566	817	359	503	328	651	589	753	191	143	2, 103	2,920
腎のう胞	5	2	109	79	132	98	345	221	927	490	429	107	1,947	997
腎結石	6	2	101	72	108	73	171	130	378	195	134	47	898	519
腎血管筋脂肪腫	0	0	2	12	5	9	5	16	19	34	7	2	38	73
腎障害	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	3	0	7	3
水腎症	0	0	0	1	0	0	2	1	1	3	3	2	6	7
慢性腎不全	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	1	0	6	0
腎腫瘍	0	0	1	0	1	2	2	0	2	0	2	0	8	2
副腎腫瘍	0	0	3	0	0	0	0	1	9	2	1	0	13	3
その他	0	0	5	19	6	17	17	37	73	74	34	26	135	173



注)所見の「異常なし」には、片腎切除、術後変形、形成不全などで、検査結果ではB(軽度異常)となる場合を含む。

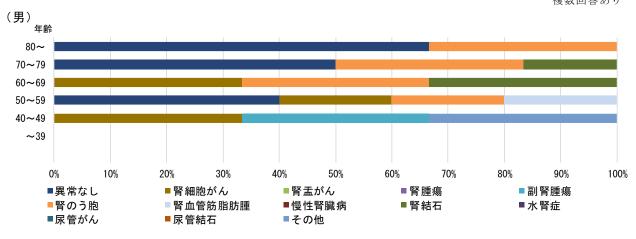
腹部超音波 腎臟

その他

【精密検査結果】													((件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60∼	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	4	8	7	4	8	9	9	10	6	3	34	34
精検受診者数	0	0	3	4	5	3	2	5	6	5	3	1	19	18
異常なし	0	0	0	2	2	0	0	0	3	2	2	0	7	4
腎細胞がん	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0
腎盂がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎腫瘍	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
腎のう胞	0	0	0	0	1	1	1	1	2	0	1	1	5	3
腎血管筋脂肪腫	0	0	0	1	1	2	0	3	0	2	0	0	1	8
慢性腎臓病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎結石	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1
水腎症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿管結石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

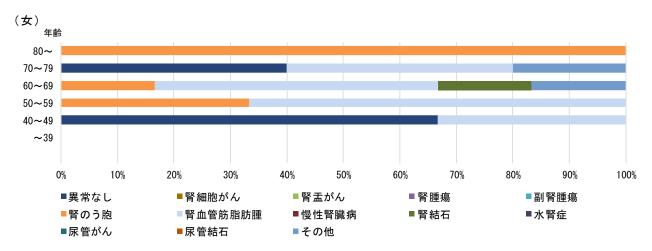
複数回答あり

0 1 0 1 0



0 1 0 0 0

0



腹部超音波 腎臟

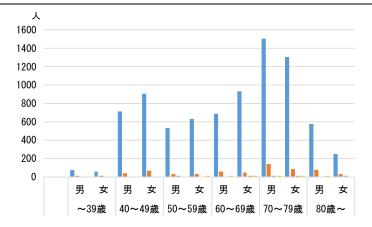
【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
***************************************	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	91	71	61	44	68
精検受診者数	51	42	38	26	37
精検受診率(%)	56. 04	59. 15	62. 30	59. 09	54. 41
		[上段] 回答数	[下段] 回答[勺訳率 (%)	
異常なし	10	10	13	12	11
共市なし	18. 18	21. 74	34. 21	41. 38	28. 95
腎臓がん	0	2	0	0	3
日加州がイン	0.00	4. 35	0.00	0.00	7. 89
腎腫瘍	2	2	1	1	0
月 //主/ <i>/</i> ///	3. 64	4. 35	2.63	3.45	0.00
副腎腫瘍	0	2	2	1	1
田1 日 月至7/20	0.00	4. 35	5. 26	3. 45	2.63
腎のう胞	12	5	6	3	8
FI V J J J L	21.82	10.87	15. 79	10.34	21.05
腎血管筋脂肪腫	10	10	6	5	9
月 皿 日 別川日川川里	18. 18	21.74	15. 79	17. 24	23.68
慢性腎臓病	2	2	2	0	0
文 工月 陝/四	3.64	4. 35	5. 26	0.00	0.00
腎結石	2	4	2	2	3
月 小口 ′口	3. 64	8. 70	5. 26	6. 90	7. 89
水腎症	1	1	0	0	0
八月炡	1.82	2. 17	0.00	0.00	0.00
尿管がん	0	0	0	0	0
<u> </u>	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
尿管結石	0	1	0	2	0
//N 目 №日´H	0.00	2. 17	0.00	6.90	0.00
その他	16	7	6	3	3
	29. 09	15. 22	15. 79	10.34	7.89

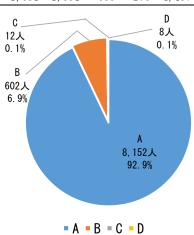
腹部超音波(腎臓)検査の受診者数は男性4,437人、女性4,337人で総受診者数は8,774人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,998人(56.9%)、B(軽度異常)は3,447人(39.3%)、C(要観察)は261人(3.0%)、D(要医療)は68人(0.8%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は37人であり、精検受診率は54.41%であった。 また、がん発見率は0.03%、陽性反応的中度は4.41%であった。

腹部超音波 脾臟

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80)歳~	-	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	76	55	709	901	528	629	684	929	1,505	1, 304	580	252	4, 082	4,070
B (軽度異常)	5	2	41	68	32	31	54	47	140	83	74	25	346	256
C (要観察)	0	0	0	0	1	0	0	3	5	2	0	1	6	6
D (要医療)	0	0	0	0	0	1	1	2	1	2	1	0	3	5
合計	81	57	750	969	561	661	739	981	1,651	1, 391	655	278	4, 437	4, 337

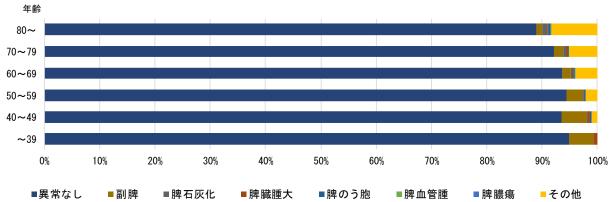




■A(異常なし) ■B(軽度異常) ■C(要観察) ■D(要医療)

【所見】														(件)
	_	~39歳	40~	~49歳	50~	~59歳	60	~69歳	70	~79歳	8	0歳~	-	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	76	55	709	901	528	629	684	929	1,505	1, 304	580	252	4, 082	4,070
副脾	4	2	23	53	14	22	8	17	29	21	7	2	85	117
脾石灰化	0	0	2	1	0	1	1	1	9	6	5	4	17	13
脾臟腫大	1	0	5	3	2	0	6	1	9	3	1	0	24	7
脾のう胞	0	0	1	5	2	1	1	3	1	2	2	2	7	13
脾血管腫	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	1	1	2	5
脾膿瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	11	6	18	7	30	27	100	56	59	18	227	114

複数回答あり

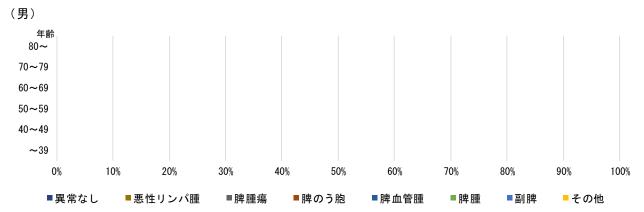


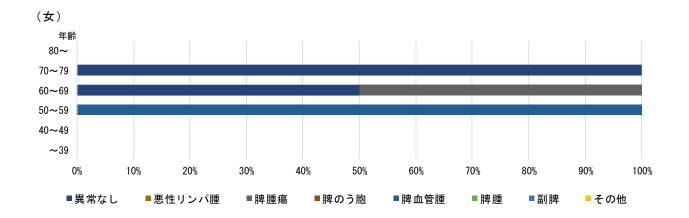
腹部超音波 脾臟

その他

【精密検査結果】													((件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	0	0	1	1	2	1	2	1	0	3	5
精検受診者数	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	4
異常なし	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
脾のう胞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾血管腫	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
脾腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副脾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

複数回答あり





腹部超音波 脾臟

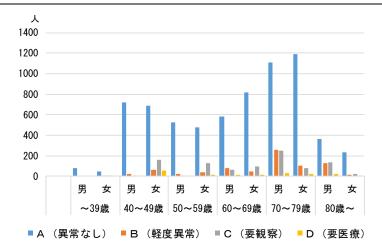
【精密検査結果5年	手比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	5	11	8	7	8
精検受診者数	4	10	4	5	4
精検受診率(%)	80.00	90. 91	50.00	71. 43	50.00
		[上段]回答数	[下段]回答「	勺訳率(%)	
異常なし	1	3	0	3	2
共市なし	25. 00	30.00	0.00	60.00	50.00
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脾腫瘍	0	0	0	0	1
严胜%	0.00	0.00	0.00	0.00	25.00
脾のう胞	0	0	0	1	0
	0.00	0.00	0.00	20.00	0.00
肿血体质	0	1	0	0	1
脾血管腫	0.00	10.00	0.00	0.00	25.00
肿胀	0	2	0	0	0
脾腫	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00
司胂	1	0	0	0	0
副脾	25. 00	0.00	0.00	0.00	0.00
7- 11-11	2	4	4	1	0
その他	50.00	40.00	100.00	20.00	0.00

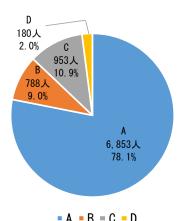
腹部超音波(脾臓)検査の受診者数は男性4,437人、女性4,337人で総受診者数は8,774人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は8,152人(92.9%)、B(軽度異常)は602人(6.9%)、C(要観察)は12人(0.1%)、D(要医療)は8人(0.1%)であった。また、A(異常なし)における大半は描出範囲内異常なしであった。

D (要医療) のうち精検受診者数は8人であり、精検受診率は50.00%であった。 なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 その他

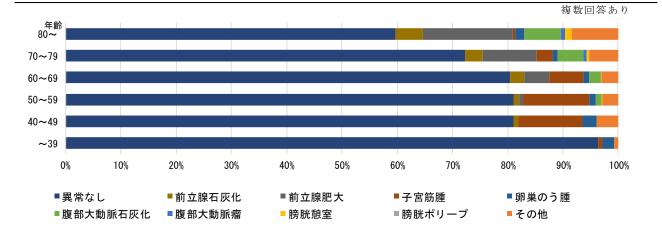
【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60~	~69歳	70	~79歳	80	0歳~	1	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	81	52	720	691	525	479	582	821	1, 111	1, 186	368	237	3, 387	3, 466
B (軽度異常)	0	2	24	61	26	39	81	52	258	102	127	16	516	272
C (要観察)	0	1	3	163	9	129	61	94	252	83	138	20	463	490
D (要医療)	0	2	3	54	1	14	15	14	30	20	22	5	71	109
合計	81	57	750	969	561	661	739	981	1,651	1, 391	655	278	4, 437	4, 337





- A - B - C - D

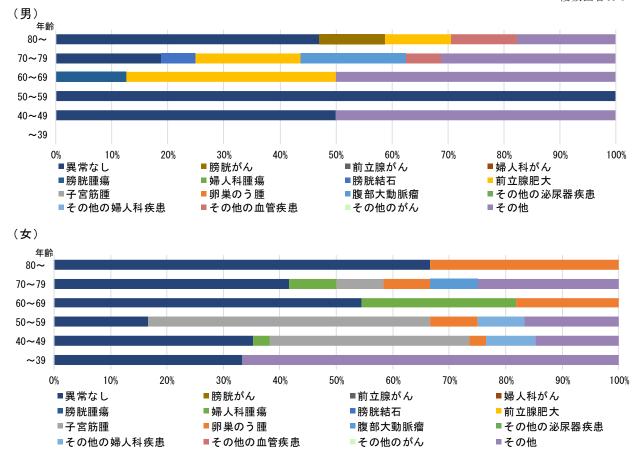
【所見】														(件)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	8	0歳~	1	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	81	52	720	691	525	479	582	821	1, 111	1, 186	368	237	3, 387	3, 466
前立腺石灰化	0	-	15	-	13	_	45	-	102	_	50	-	225	_
前立腺肥大	0	-	0	-	9	-	77	-	312	-	165	-	563	_
子宮筋腫	_	1	_	202	_	148	_	108	-	91	_	5	-	555
卵巣のう腫	-	3	-	45	-	14	-	20	-	28	-	16	-	126
腹部大動脈石灰化	0	0	1	0	5	9	18	17	88	60	55	12	167	98
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	1	0	17	3	8	1	26	4
膀胱憩室	0	0	0	0	2	0	2	1	11	5	10	1	25	7
膀胱ポリープ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	14	53	8	27	32	20	129	36	77	9	260	146



腹部超音波 その他

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	1信
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	2	3	54	1	14	15	14	30	20	22	5	71	109
精検受診者数	0	2	2	32	1	11	8	11	15	11	17	3	43	70
異常なし	0	1	1	12	1	2	0	6	3	5	8	2	13	28
膀胱がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
前立腺がん	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
婦人科がん	_	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0
膀胱腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
婦人科腫瘍	_	0	-	1	-	0	_	3	-	1	-	0	-	5
膀胱結石	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
前立腺肥大	0	-	0	_	0	_	3	-	3	_	2	_	8	-
子宮筋腫	-	0	-	12	-	6	-	0	-	1	-	0	-	19
卵巣のう腫	_	0	-	1	-	1	_	2	-	1	-	1	-	6
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	3	1
その他の泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の婦人科疾患	-	0	-	3	-	1	-	0	-	0	-	0	-	4
その他の血管疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	0
その他のがん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	1	5	0	2	4	0	5	3	3	0	13	12

複数回答あり



腹部超音波 その他

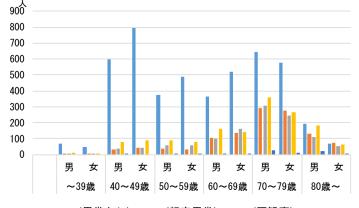
【精密検査結果5年出	△較】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	166	172	146	126	180
精検受診者数	112	110	84	73	113
精検受診率(%)	67. 47	63. 95	57. 53	57. 94	62. 78
		[上段] 回答数	[下段]回答内	訳率 (%)	
異常なし	35	47	28	26	41
共市なし	29.41	39. 50	32. 18	38. 24	34. 45
膀胱がん	2	0	1	1	2
II方DL // ³ // ·	1.68	0.00	1. 15	1.47	1. 68
前立腺がん	0	0	0	0	0
月リ <u>ン</u> 上が水 // ・	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
婦人科がん	0	0	0	0	0
第八件がん	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
应 业	2	2	1	0	1
膀胱腫瘍	1. 68	1.68	1. 15	0.00	0.84
担人到睡痘	7	6	6	3	5
婦人科腫瘍	5. 88	5. 04	6. 90	4.41	4. 20
	1	1	0	0	1
膀胱結石	0.84	0.84	0.00	0.00	0.84
公 去的加土	12	11	2	6	8
前立腺肥大	10. 08	9. 24	2.30	8.82	6. 72
フウダ氏	17	17	27	11	19
子宮筋腫	14. 29	14. 29	31.03	16. 18	15. 97
何労のる時	7	8	3	2	6
卵巣のう腫 ―	5. 88	6. 72	3. 45	2.94	5. 04
腹部大動脈瘤	4	3	2	3	4
腹部入 剔 脈 溜	3. 36	2. 52	2.30	4.41	3. 36
その他の泌尿器疾患	0	1	0	1	0
ての他の他派品疾患	0.00	0.84	0.00	1. 47	0.00
その他の婦人科疾患	2	4	3	1	4
での他の婦八代次志	1.68	3. 36	3. 45	1. 47	3. 36
その他の血管疾虫	2	2	2	2	3
その他の血管疾患 —	1. 68	1. 68	2.30	2.94	2. 52
その他のがん	1	0	0	0	0
て V J 世 V J M P V V V V V V V V V V V V V V V V V V	0.84	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	27	17	12	12	25
~ (Vノ1世	22. 69	14. 29	13. 79	17. 65	21. 01

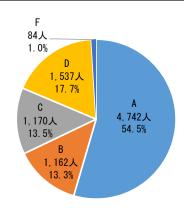
腹部超音波(その他)検査の受診者数は男性4,437人、女性4,337人で総受診者数は8,774人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は6,853人(78.1%)、B(軽度異常)は788人(9.0%)、C(要観察)は953人(10.9%)、D(要医療)は180人(2.0%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は113人であり、精検受診率は62.78%であった。 また、がん発見率は0.02%、陽性反応的中度は1.11%であった。

眼底・眼圧

【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	~79歳	80)歳~	1	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	67	49	597	795	374	491	363	519	646	577	193	71	2, 240	2,502
B (軽度異常)	2	2	32	43	36	33	105	136	292	275	133	73	600	562
C (要観察)	1	2	37	42	57	56	101	160	306	243	112	53	614	556
D (要医療)	11	4	81	89	90	78	164	143	361	267	185	64	892	645
F (判定不能)	0	0	1	0	1	1	4	7	29	12	22	7	57	27
	81	57	748	969	558	659	737	965	1,634	1,374	645	268	4, 403	4, 292



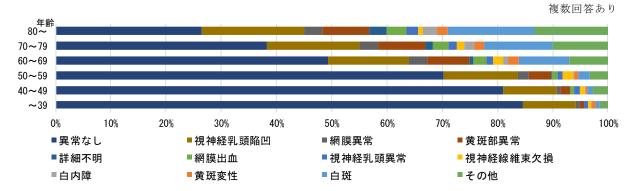


■A(異常なし)■B(軽度異常)■C(要観察)

■ D (要医療) ■ F (判定不能)

- A - B - C - D - F

【所見】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	-79歳	80	歳~	-	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	67	49	597	795	375	495	366	526	658	582	200	72	2, 263	2,519
視神経乳頭陥凹	8	5	77	89	93	73	128	135	310	229	148	42	764	573
網膜異常	1	0	7	8	9	15	26	33	71	40	24	10	138	106
黄斑部異常	1	0	13	13	29	20	63	75	152	124	59	28	317	260
詳細不明	0	0	1	0	1	1	5	8	30	14	25	7	62	30
網膜出血	0	0	6	8	4	9	22	22	54	39	24	13	110	91
視神経乳頭異常	0	1	8	10	3	9	9	14	22	26	17	5	59	65
視神経線維束欠損	1	0	8	6	13	11	13	17	20	21	6	3	61	58
白内障	0	0	0	2	0	2	7	11	24	35	16	9	47	59
黄斑変性	1	0	5	1	6	3	19	15	37	22	16	4	84	45
白斑	1	0	11	8	16	9	68	98	192	208	82	80	370	403
その他	1	1	22	23	21	20	59	67	192	133	105	31	400	275

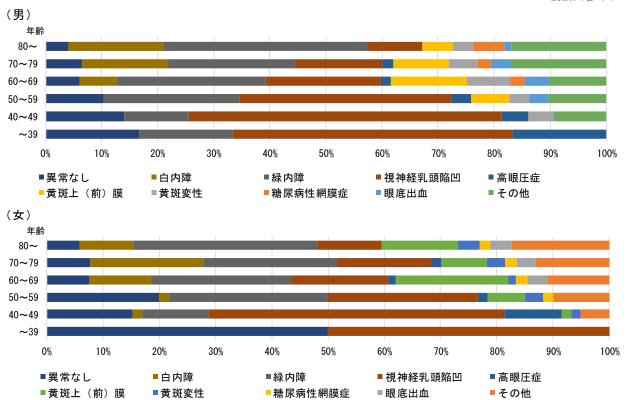


注)所見の「異常なし」には、軽微なため所見では「異常なし」としたが、血管性変化により検査結果ではB(軽度異常)になる場合を含む。また、片側の所見が「詳細不明」の場合、もう片側が「異常なし」であっても検査結果はF(判定不能)となる。

眼底・眼圧

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	~59歳	60~	~69歳	70~	~79歳	8	0歳~	É	信任
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	11	4	81	89	90	78	164	143	361	267	185	64	892	645
精検受診者数	5	4	40	56	28	55	97	119	233	194	114	42	517	470
異常なし	1	2	6	9	3	12	7	11	20	19	6	3	43	56
白内障	0	0	0	1	0	1	8	16	47	49	24	5	79	72
緑内障	1	0	5	7	7	17	31	36	69	58	52	17	165	135
視神経乳頭陥凹	3	2	24	31	11	16	24	25	48	41	14	6	124	121
高眼圧症	1	0	2	6	1	1	2	2	6	4	0	0	12	13
黄斑上(前)膜	0	0	0	1	2	4	16	29	30	20	8	7	56	61
黄斑変性	0	0	2	1	1	2	9	2	16	8	5	2	33	15
糖尿病性網膜症	0	0	0	0	0	1	3	3	7	5	8	1	18	10
眼底出血	0	0	0	0	1	0	5	5	11	8	2	2	19	15
その他	0	0	4	3	3	6	12	16	52	32	24	9	95	66

複数回答あり



眼底・眼圧

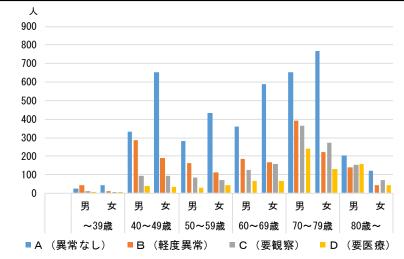
【精密検査結果5年	比較】				(人)
***************************************	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	1, 708	1,888	1, 708	1, 280	1, 537
精検受診者数	1, 129	1, 278	1, 127	858	987
精検受診率(%)	66. 10	67. 69	65. 98	67. 03	64. 22
		[上段] 回答数	[下段]回答		
異常なし	112	158	130	85	99
X111 % O	7. 99	9.83	9. 29	8. 24	8. 20
白内障	217	226	187	149	151
	15. 49	14. 06	13. 36	14. 44	12. 50
緑内障	307	313	324	255	300
	21. 91	19. 48	23. 14	24. 71	24. 83
視神経乳頭陥凹	296	354	295	202	245
7211/12/20/11/11	21. 13	22. 03	21. 07	19. 57	20. 28
高眼圧症	22	31	28	35	25
114114	1. 57	1. 93	2.00	3. 39	2. 07
黄斑上(前)膜	136	163	137	106	117
7(712)	9. 71	10. 14	9. 79	10. 27	9. 69
黄斑変性	58	70	49	39	48
	4. 14	4. 36	3. 50	3. 78	3. 97
糖尿病性網膜症	32	30	21	20	28
	2. 28	1.87	1.50	1. 94	2. 32
眼底出血	35	30	34	20	34
HV/57 H1 1117	2. 50	1.87	2. 43	1. 94	2.81
その他	186	232	195	121	161
	13. 28	14. 44	13. 93	11. 72	13. 33

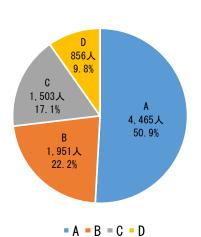
眼底検査、眼圧検査の受診者数は男性4,403人、女性4,292人で総受診者数は8,695人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,742人(54.5%)、B(軽度異常)は1,162人(13.3%)、C(要観察)は1,170人(13.5%)、D(要医療)は1,537人(17.7%)、F(判定不能)は84人(1.0%)であった。

D(要医療)のうち、精検受診者数は987人であり、精検受診率は64.22%であった。 また、平成29年度までは、眼底検査と眼圧検査はそれぞれ単独で判定していたが、平成30年度から、 眼圧検査のデータは眼底写真を判定するための参考データとした。

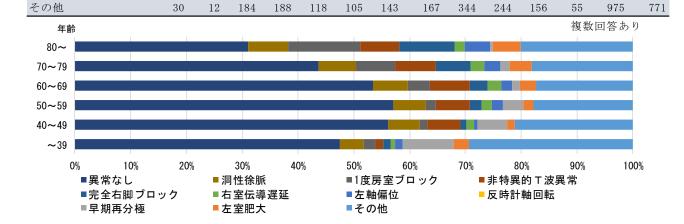
安静心電図

【検査結果】														(人)
	~	~39歳 40~49歳		50~	-59歳	60~	~69歳	70	~79歳	80)歳~	1	合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	26	42	333	652	281	434	362	589	651	768	206	121	1,859	2, 606
B (軽度異常)	42	11	285	188	163	113	185	166	393	220	141	44	1, 209	742
C (要観察)	12	2	92	96	85	69	127	159	365	273	152	71	833	670
D (要医療)	1	2	40	33	32	45	66	66	242	131	156	42	537	319
	81	57	750	969	561	661	740	980	1,651	1, 392	655	278	4, 438	4, 337





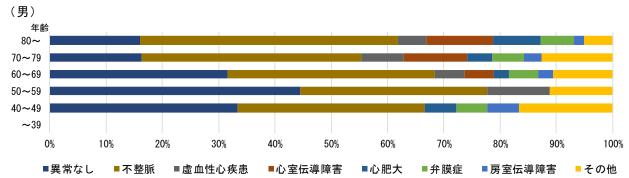
【所見】														(件)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	- 79歳	80)歳~	,	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	26	42	333	652	281	434	362	589	651	768	206	121	1, 859	2,606
洞性徐脈	4	2	65	35	37	36	63	49	160	54	66	10	395	186
1度房室ブロック	3	0	19	5	11	11	50	20	179	53	110	26	372	115
非特異的T波異常	2	0	23	82	30	47	41	88	86	150	40	34	222	401
完全右脚ブロック	1	1	15	2	17	9	35	21	148	54	86	19	302	106
右室伝導遅延	1	0	22	4	12	10	13	29	38	40	12	7	98	90
左軸偏位	2	0	5	4	15	11	23	13	70	26	35	13	150	67
反時計軸回転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期再分極	13	0	93	0	43	2	23	3	40	13	4	1	216	19
左室肥大	4	0	23	1	15	8	32	17	86	41	38	15	198	82

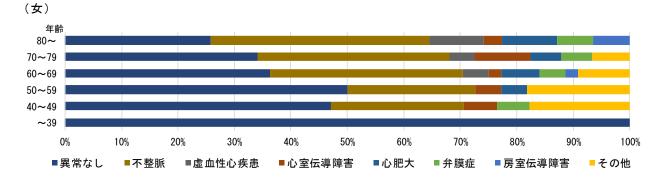


安静心電図

【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	í	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	2	40	33	32	45	66	66	242	131	156	42	537	319
精検受診者数	0	1	16	16	9	22	37	42	151	86	106	27	319	194
異常なし	0	1	6	8	4	11	12	16	26	31	19	8	67	75
不整脈	0	0	6	4	3	5	14	15	62	31	54	12	139	67
虚血性心疾患	0	0	0	0	1	0	2	2	12	4	6	3	21	9
心室伝導障害	0	0	0	1	0	1	2	1	18	9	14	1	34	13
心肥大	0	0	1	0	0	1	1	3	7	5	10	3	19	12
弁膜症	0	0	1	1	0	0	2	2	9	5	7	2	19	10
房室伝導障害	0	0	1	0	0	0	1	1	5	0	2	2	9	3
その他	0	0	3	3	1	4	4	4	20	6	6	0	34	17

複数回答あり





安静心電図

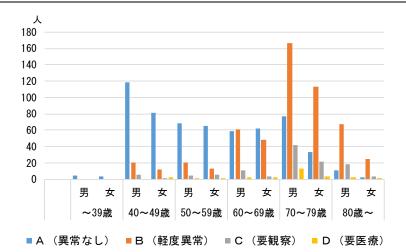
【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	708	817	862	656	856
精検受診者数	475	555	534	410	513
精検受診率(%)	67. 09	67. 93	61. 95	62.50	59. 93
		[上段] 回答数	[下段]回答「	勺訳率 (%)	
異常なし	118	145	136	91	142
共市なし	22. 61	23. 97	22. 97	20.87	25. 91
不整脈	212	237	208	176	206
/ 注:///	40.61	39. 17	35. 14	40.37	37. 59
虚血性心疾患	51	51	50	35	30
	9. 77	8. 43	8. 45	8.03	5. 47
心室伝導障害	28	33	34	25	47
心主囚守停日	5. 36	5. 45	5. 74	5. 73	8. 58
心肥大	36	48	42	34	31
/L'加し入	6. 90	7. 93	7. 09	7.80	5. 66
弁膜症	24	30	31	24	29
开决证	4.60	4. 96	5. 24	5. 50	5. 29
房室伝導障害	20	20	12	7	12
历王仏等悍古	3.83	3. 31	2.03	1.61	2. 19
その他	33	41	79	44	51
- C V / TILL 	6. 32	6. 78	13. 34	10.09	9. 31

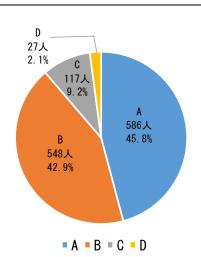
安静心電図検査の受診者数は男性4,438人、女性4,337人で総受診者数は8,775人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,465人(50.9%)、B(軽度異常)は1,951人(22.2%)、C(要観察)は1,503人(17.1%)、D(要医療)は856人(9.8%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は513人であり、精検受診率は59.93%であった。

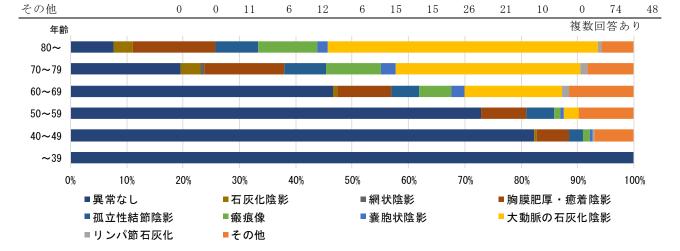
胸部断層X線

【検査結果】														(人)
	~	~39歳 40~49歳		50~	59歳	60~	- 69歳	70~	~79歳	80	歳~	合	計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	5	3	119	81	69	65	59	62	77	33	11	2	340	246
B (軽度異常)	0	0	21	12	21	13	61	48	167	113	67	25	337	211
C (要観察)	0	0	6	1	5	6	11	3	42	22	18	3	82	35
D (要医療)	0	0	0	2	1	1	2	2	13	3	2	1	18	9
合計	5	3	146	96	96	85	133	115	299	171	98	31	777	501





【所見】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	5	3	119	81	69	65	59	62	77	33	11	2	340	246
石灰化陰影	0	0	1	0	0	0	0	2	13	7	2	4	16	13
網状陰影	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0
胸膜肥厚·癒着陰影	0	0	8	6	6	9	12	13	48	32	20	5	94	65
孤立性結節陰影	0	0	5	1	4	5	9	4	25	17	11	2	54	29
瘢痕像	0	0	1	2	2	0	11	4	42	13	15	3	71	22
囊胞状陰影	0	0	1	0	1	0	5	1	12	3	3	0	22	4
大動脈の石灰化陰影	0	0	0	0	4	1	29	16	113	71	60	22	206	110
リンパ節石灰化	0	0	1	0	0	0	3	0	4	3	0	1	8	4

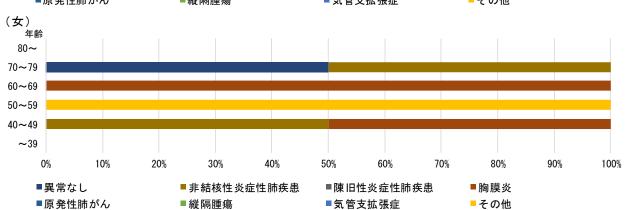


複数回答あり

胸部断層 X 線

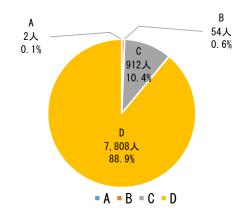
【精密検査結果】													((件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	2	1	1	2	2	13	3	2	1	18	9
精検受診者数	0	0	0	1	0	1	1	1	10	2	2	0	13	5
異常なし	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	1	0	0	0	0	4	1	1	0	5	2
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜炎	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	2	2
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
縦隔腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	1	0	5	1

(男) 年齢 80∼ 70~79 60~69 50~59 40~49 ~39 100% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% ■異常なし ■陳旧性炎症性肺疾患 ■胸膜炎 ■非結核性炎症性肺疾患 ■原発性肺がん ■縦隔腫瘍 ■気管支拡張症 ■その他



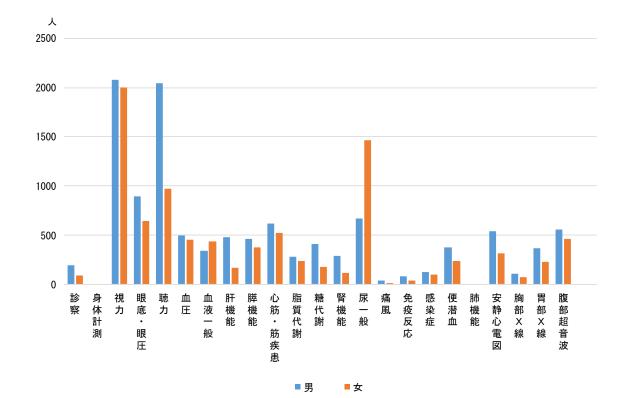
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	0	2	2
В	(軽度異常)	24	30	54
С	(要観察)	408	504	912
D	(要医療)	4,006	3,802	7, 808
	合計	4, 438	4, 338	8,776



【D判定延べ人数】			(人)
検査項目	男	女	合計
診察	195	94	289
身体計測	_	_	_
視力	2,080	2,004	4,084
眼底・眼圧	892	644	1,536
聴力	2,047	973	3,020
血圧	496	456	952
血液一般	341	433	774
肝機能	477	167	644
膵機能	465	379	844
心筋・筋疾患	616	525	1, 141
脂質代謝	279	241	520
糖代謝	414	178	592

			(人)
検査項目	男	女	合計
腎機能	292	113	405
尿一般	672	1,466	2, 138
痛風	38	4	42
免疫反応	82	41	123
感染症	127	100	227
便潜血	376	235	611
肺機能	0	0	0
安静心電図	537	319	856
胸部X線	112	69	181
胃部X線	368	228	596
腹部超音波	559	459	1,018



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

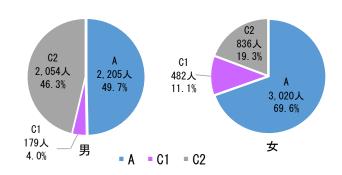
判定基準

A群(異常なし)

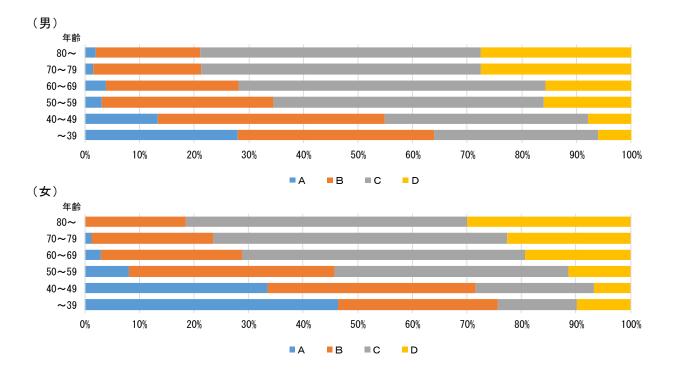
C1群 (要観察): BM I 18.4以下

C2群 (要観察) : BMI 25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

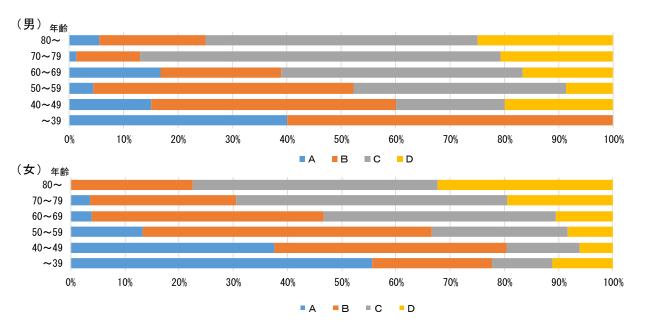
				(人)
		男	女	合計
A群	(異常なし)	2, 205	3,020	5, 225
C1群	(要観察)	179	482	661
C2群	(要観察)	2,054	836	2,890
	合計	4, 438	4, 338	8, 776



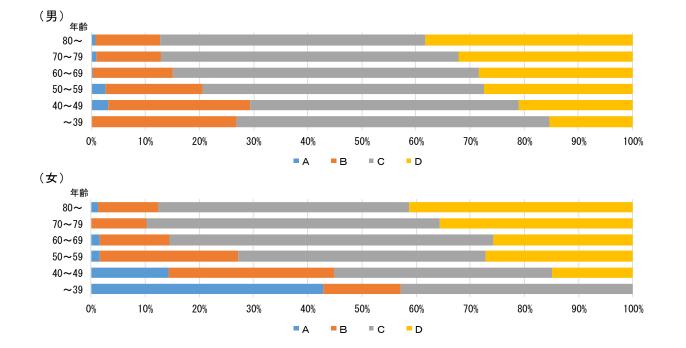
【A群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風)】 (人) ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 A (異常なし) B (軽度異常) C (要観察) 1,320 86 1,078 D (要医療) 合計 167 2, 205 3, 020



【C1群における生活	5習慣	病判定	(血圧	三・脂質	賃代謝	・糖代	謝・痛	風)						(人)
	~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70~79歳		80歳~		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	5	3	50	1	8	3	4	1	5	2	0	12	72
B (軽度異常)	3	2	9	57	11	32	4	45	9	39	7	7	43	182
C (要観察)	0	1	4	18	9	15	8	45	51	72	18	14	90	165
D (要医療)	0	1	4	8	2	5	3	11	16	28	9	10	34	63
合計	5	9	20	133	23	60	18	105	77	144	36	31	179	482



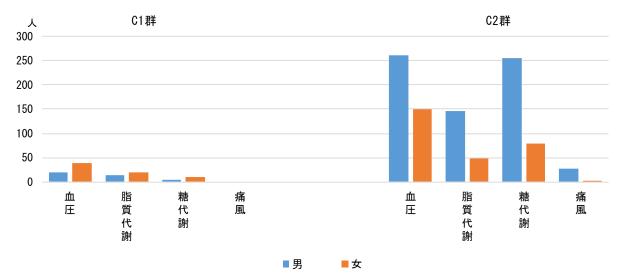
【C2群における生泡	舌習慣	<u> 病判定</u>	(血圧	三・脂質	質代謝	・糖代	謝・痛	[風]						(人)
	~	39歳	40~	~49歳	50~	~59歳	60~	~69歳	70~	~79歳	80)歳~	É	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	3	11	21	8	2	1	3	7	0	2	1	29	30
B (軽度異常)	7	1	91	45	55	32	53	25	88	29	33	9	327	141
C (要観察)	15	3	173	59	159	57	204	116	407	153	134	37	1,092	425
D (要医療)	4	0	73	22	84	34	102	50	238	101	105	33	606	240
合計	26	7	348	147	306	125	360	194	740	283	274	80	2,054	836



【生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	20	38	58
脂質代謝	14	20	34
糖代謝	4	9	13
痛風	0	0	0

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	261	149	410
脂質代謝	147	49	196
糖代謝	256	78	334
痛風	27	1	28



人間ドックの受診者数は男性4,438人、女性4,338人で総受診者数は8,776人であり、総合判定別ではA(異常なし)が2人(0.1%)、B(軽度異常)が54人(0.6%)、C(要観察)が912人(10.4%)、D(要医療)が7,808人(88.9%)であった。視力・聴力・尿一般の3項目でD(要医療)が多く、視力が4,084人、聴力が3,020人、尿一般が2,138人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は5,225人(59.6%)、C1群(要観察)は661人(7.5%)、C2群(要観察)は2,890人(32.9%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風)

A群(異常なし)において、C (要観察)は男性1,078人、女性1,320人で合計2,398人(45.9%)、D (要医療)は男性452人、女性504人で合計956人(18.3%)であった。C1群(要観察)において、C (要観察)は男性90人、女性165人で合計255人(38.6%)、D (要医療)は男性34人、女性63人で合計97人(14.7%)であった。C2群(要観察)においては、C (要観察)は男性1,092人、女性425人で合計1,517人(52.5%)、D (要医療)は男性606人、女性240人で合計846人(29.3%)であった。

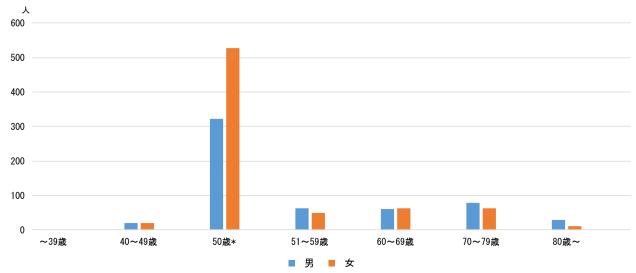
生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

C1群(要観察)とC2群(要観察)においてD(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では女性の血圧が多く、C2群(要観察)では男性の血圧と糖代謝が多かった。

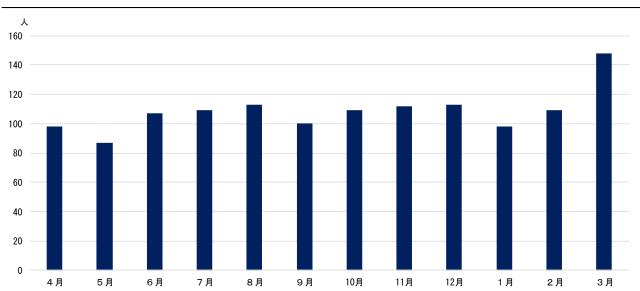
3-1-2 脳ドック■

【年代別受診者数	数】							(人)
	~39歳	40~49歳	50歳*	51~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	0	20	323	63	60	79	29	574
女	0	19	527	49	62	62	10	729
合計	0	39	850	112	122	141	39	1, 303
構成比	0.00%	2. 99%	65. 24%	8. 60%	9. 36%	10.82%	2. 99%	100.00%

*啓発受診牛齢	(受診料金の補助あり)

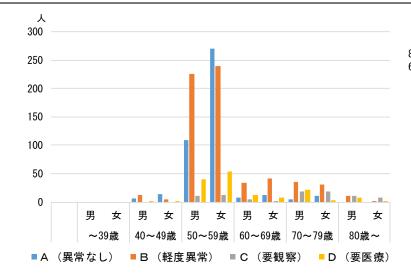


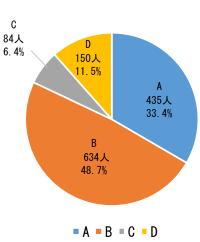
【月別受診者数】													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	98	87	107	109	113	100	109	112	113	98	109	148	1, 303



MR I

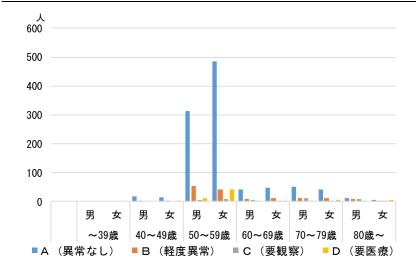
【検査結果】														(人)
	~39歳 40~49歳			50~59歳 60~69歳			70~	79歳	80	歳~	合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	6	14	109	271	8	13	4	10	0	0	127	308
B (軽度異常)	0	0	12	4	226	239	34	41	36	30	10	2	318	316
C (要観察)	0	0	0	0	11	12	5	1	18	19	11	7	45	39
D (要医療)	0	0	2	1	40	54	13	7	21	3	8	1	84	66
合計	0	0	20	19	386	576	60	62	79	62	29	10	574	729

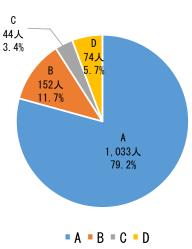




MRA

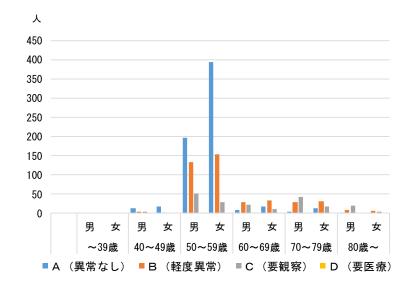
【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	49歳	50~	~59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	18	15	314	485	43	47	52	42	13	4	440	593
B (軽度異常)	0	0	2	2	55	42	8	11	12	12	7	1	84	68
C (要観察)	0	0	0	0	5	8	6	2	12	3	7	1	30	14
D (要医療)	0	0	0	2	12	41	3	2	3	5	2	4	20	54
	0	0	20	19	386	576	60	62	79	62	29	10	574	729

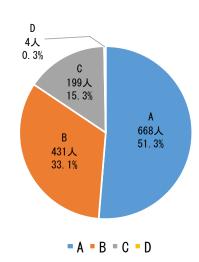




頸動脈超音波

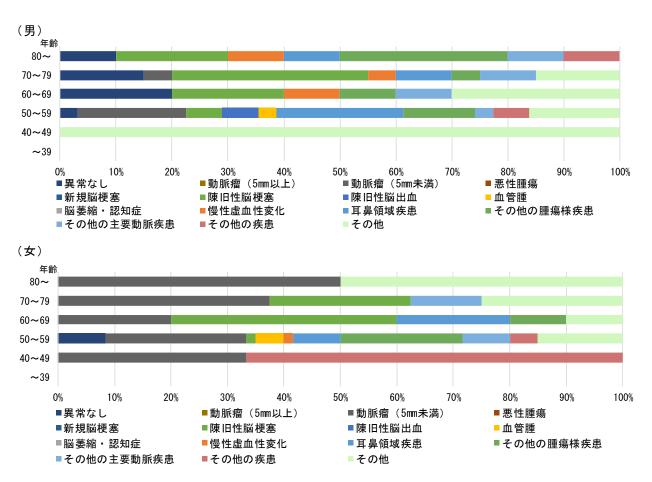
【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	49歳	50~	~59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	0	14	18	197	394	8	17	5	14	1	0	225	443
B (軽度異常)	0	0	3	1	134	154	29	33	30	31	9	7	205	226
C (要観察)	0	0	3	0	52	28	22	12	43	17	19	3	139	60
D (要医療)	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	4	0
	0	0	20	19	385	576	60	62	79	62	29	10	573	729





【精密検査結果】														(件)
	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	信台
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	2	2	54	91	13	9	24	7	9	5	102	114
精検受診者数	0	0	1	2	30	59	10	9	16	6	7	2	64	78
異常なし	0	0	0	0	1	5	2	0	3	0	1	0	7	5
動脈瘤 (5mm以上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動脈瘤 (5mm未満)	0	0	0	1	6	15	0	2	1	3	0	1	7	22
悪性腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規脳梗塞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陳旧性脳梗塞	0	0	0	0	2	1	2	4	7	2	2	0	13	7
陳旧性脳出血	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
血管腫	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	3
脳萎縮・認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性虚血性変化	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	3	1
耳鼻領域疾患	0	0	0	0	7	5	0	2	2	0	1	0	10	7
その他の腫瘍様疾患	0	0	0	0	4	13	1	1	1	0	3	0	9	14
その他の主要動脈疾患	0	0	0	0	1	5	1	0	2	1	1	0	5	6
その他の疾患	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	1	0	3	5
その他	0	0	1	0	5	9	3	1	3	2	0	1	12	13

複数回答あり



脳ドック

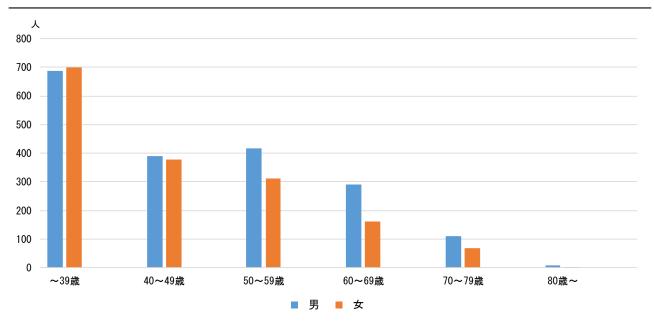
【精密検査結果5年は	比較】				(人)
100000000000000000000000000000000000000	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	230	205	163	163	216
精検受診者数	188	166	124	95	142
精検受診率(%)	81.74	80.98	76. 07	58. 28	65. 74
		[上段] 回答数	[下段]回答「	 勺訳率(%)	
異常なし	14	24	8	11	12
共市なし	6.60	12.63	6. 02	10.68	7. 74
動脈瘤(5mm以上)	4	1	0	1	0
到加州 (31111112人工)	1.89	0. 53	0.00	0. 97	0.00
動脈瘤(5mm未満)	47	17	17	17	29
到加州 (3111111/个/间)	22. 17	8. 95	12. 78	16.50	18. 71
悪性腫瘍	1	0	0	0	0
芯 注 座 ′/	0.47	0.00	0.00	0.00	0.00
新坦脳揮塞	0	0	0	0	0
新規脳梗塞	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
陳旧性脳梗塞	46	61	32	12	20
	21. 70	32. 11	24.06	11.65	12. 90
陳旧性脳出血	8	8	8	2	2
	3. 77	4. 21	6.02	1.94	1. 29
血管腫	3	5	2	2	4
	1.42	2.63	1.50	1.94	2. 58
脳萎縮・認知症	14	9	1	1	0
加安州。此外近	6.60	4. 74	0.75	0.97	0.00
慢性虚血性変化	12	8	7	5	4
又	5.66	4.21	5. 26	4.85	2. 58
耳鼻領域疾患	15	10	19	8	17
4 异 庾	7.08	5. 26	14. 29	7. 77	10. 97
その他の腫瘍様疾患	9	12	8	11	23
	4. 25	6. 32	6.02	10.68	14. 84
その他の主要動脈疾患	28	27	12	16	11
C 07 图 07 工 文 到 加 八 心	13. 21	14. 21	9.02	15. 53	7. 10
その他の疾患	7	6	9	7	8
C V / IE V / // / / / / / / / / / / / / / / / /	3.30	3. 16	6. 77	6.80	5. 16
その他	4	2	10	10	25
	1.89	1.05	7. 52	9. 71	16. 13

脳ドックの総受診者数は1,303人で、MRI検査ではA(異常なし)は435人(33.4%)、B(軽度異常)は634人(48.7%)、C(要観察)は84人(6.4%)、D(要医療)は150人(11.5%)であった。MRA検査ではA(異常なし)は1,033人(79.2%)、B(軽度異常)は152人(11.7%)、C(要観察)は44人(3.4%)、D(要医療)は74人(5.7%)であった。頚動脈超音波検査ではA(異常なし)は668人(51.3%)、B(軽度異常)は431人(33.1%)、C(要観察)は199人(15.3%)、D(要医療)は44人(0.3%)であった。動脈瘤(5mm以上)、悪性腫瘍、新規脳梗塞、脳萎縮・認知症と診断された者はいなかった。

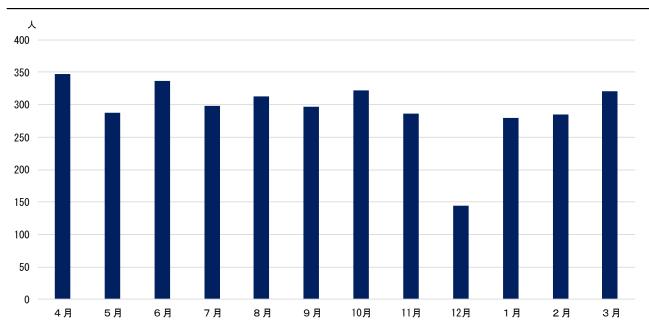
D (要医療) の216人のうち精検受診者数は142人であり、精検受診率は65.74%であった。

3-1-3 基本健診■

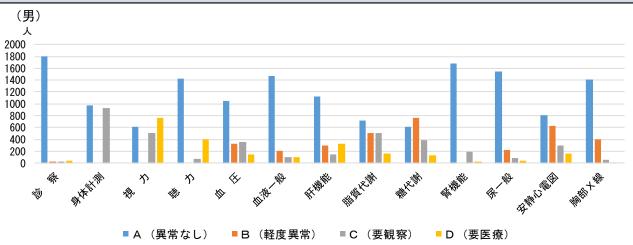
【年代別受診者数】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	687	389	416	290	109	7	1, 898
女	700	377	311	161	68	3	1,620
合計	1, 387	766	727	451	177	10	3, 518
構成比	39. 43%	21. 77%	20. 67%	12.82%	5. 03%	0.28%	100.00%

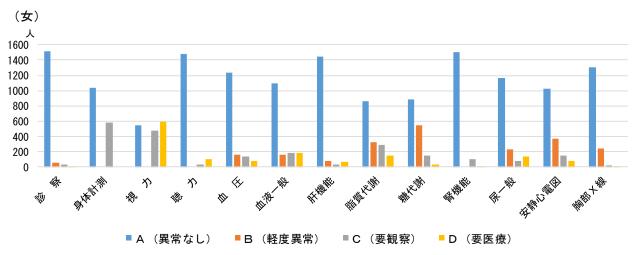


【月別受診者数]												(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	347	288	337	298	313	297	322	286	144	280	285	321	3, 518



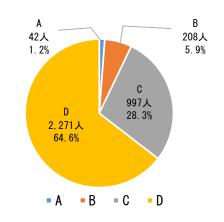
【検査結果】										(人)
	A (異常	常なし)	B(軽度	異常)	C(要	観察)	D(要	医療)		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	1,802	1,515	31	55	28	36	37	14	1,898	1,620
身体計測	974	1,034	_	_	924	586	_	_	1,898	1,620
視力	611	549	-	-	515	478	771	593	1,897	1,620
聴力	1, 421	1,484	-	_	73	29	403	107	1,897	1,620
血圧	1,047	1,235	335	166	365	143	151	76	1,898	1,620
血液一般	1, 477	1,095	213	156	101	182	106	187	1,897	1,620
肝機能	1, 123	1,442	296	85	150	31	328	62	1,897	1,620
脂質代謝	722	860	515	322	504	291	156	147	1,897	1,620
糖代謝	620	883	768	551	384	148	126	38	1,898	1,620
腎機能	1,683	1,507	_	_	186	105	28	8	1,897	1,620
尿一般	1, 545	1, 170	217	230	91	80	40	140	1,893	1,620
安静心電図	812	1,022	624	368	305	153	157	76	1,898	1,619
胸部X線	1, 415	1,303	400	247	64	25	17	7	1,896	1,582





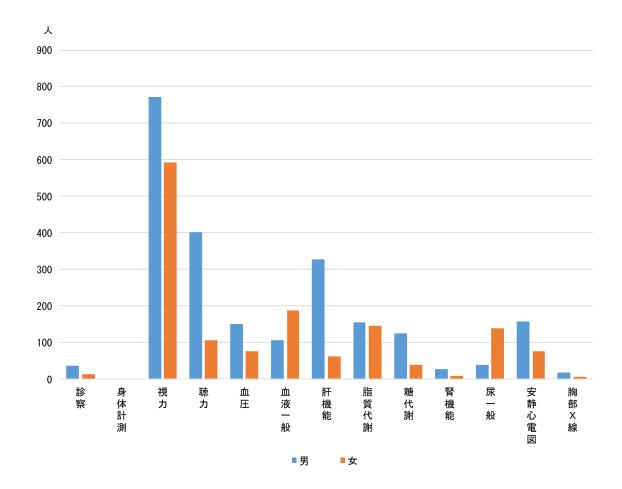
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	14	28	42
В	(軽度異常)	101	107	208
С	(要観察)	482	515	997
D	(要医療)	1, 301	970	2, 271
	合計	1, 898	1,620	3, 518



【D判定延べ人数】			(人)
検査項目	男	女	合計
診察	37	14	51
身体計測	_	_	_
視力	771	593	1, 364
聴力	403	107	510
血圧	151	76	227
血液一般	106	187	293
肝機能	328	62	390

			(人)
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	156	147	303
糖代謝	126	38	164
腎機能	28	8	36
尿一般	40	140	180
安静心電図	157	76	233
胸部 X 線	17	7	24



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

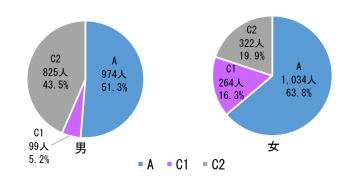
判定基準

A群(異常なし)

C1群 (要観察) : BM I 18.4以下

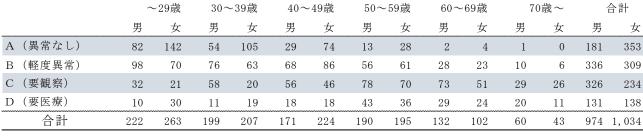
C2群 (要観察) : BMI 25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

				(人)
		男	女	合計
A群	(異常なし)	974	1,034	2,008
C1群	(要観察)	99	264	363
C2群	(要観察)	825	322	1, 147
	合計	1, 898	1,620	3, 518



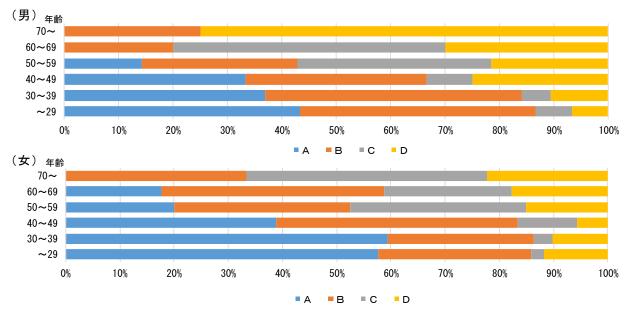
【A群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)】

(人) 70歳~ 合計 女 男 女 181 0 353 6 336 309 234 26 326

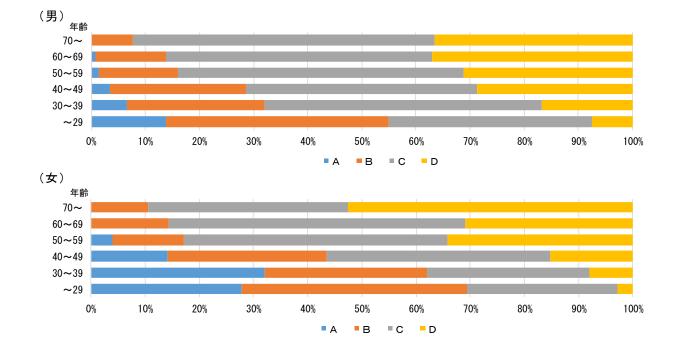




【C1群における生	活習慣	病判定	(血圧	· 脂質	賃代謝	糖代	謝)】							(人)
	~	29歳	30∼	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70	歳~	台	1信令
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	13	49	7	35	4	21	2	8	0	3	0	0	26	116
B (軽度異常)	13	24	9	16	4	24	4	13	4	7	1	3	35	87
C (要観察)	2	2	1	2	1	6	5	13	10	4	0	4	19	31
D (要医療)	2	10	2	6	3	3	3	6	6	3	3	2	19	30
合計	30	85	19	59	12	54	14	40	20	17	4	9	99	264



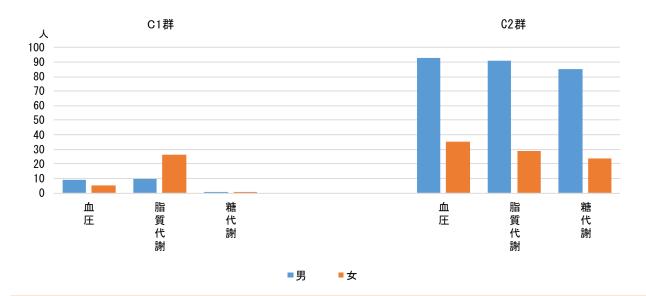
【C2群における生	活習慣	病判定	(血圧	三・脂質	質代謝	・糖代	謝)】							(人)
	~	29歳	30~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70)歳~	é	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	11	10	9	16	7	14	3	3	1	0	0	0	31	43
B (軽度異常)	33	15	35	15	52	29	31	10	18	6	4	2	173	77
C (要観察)	30	10	70	15	88	41	112	37	68	23	29	7	397	133
D (要医療)	6	1	23	4	59	15	66	26	51	13	19	10	224	69
合計	80	36	137	50	206	99	212	76	138	42	52	19	825	322



【生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	9	5	14
脂質代謝	10	26	36
糖代謝	1	1	2

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	93	35	128
脂質代謝	91	29	120
糖代謝	85	24	109



基本健診の受診者数は男性1,898人、女性1,620人で総受診者数は3,518人であった。総合判定別ではA(異常なし)が42人(1.2%)、B(軽度異常)が208人(5.9%)、C(要観察)が997人(28.3%)、D(要医療)が2,271人(64.6%)であった。視力・聴力・肝機能の3項目でD(要医療)が多く、視力が1,364人、聴力が510人、肝機能が390人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は2,008人(57.1%)、C1群(要観察)は363人(10.3%)、C2群(要観察)は1,147人(32.6%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)

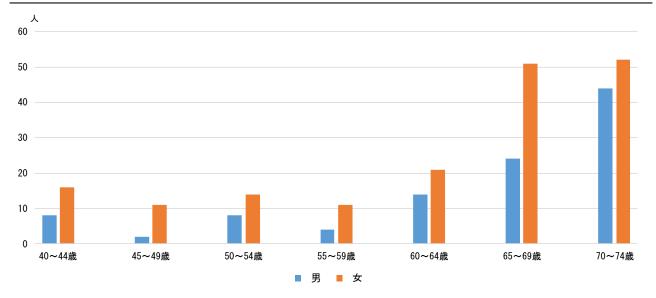
A群(異常なし)において、C (要観察)は男性326人、女性234人で合計560人(27.9%)、D (要医療)は男性131人、女性138人で合計269人(13.4%)であった。C1群(要観察)において、C (要観察)は男性19人、女性31人で合計50人(13.8%)、D (要医療)は男性19人、女性30人で合計49人(13.5%)であった。C2群(要観察)においては、C (要観察)は男性397人、女性133人で合計530人(46.2%)、D (要医療)は男性224人、女性69人で合計293人(25.5%)であった。

生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

C1群(要観察)とC2群(要観察)において、D(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では 女性の脂質代謝が多く、C2群(要観察)では男性の血圧、脂質代謝、糖代謝すべての項目において多 かった。

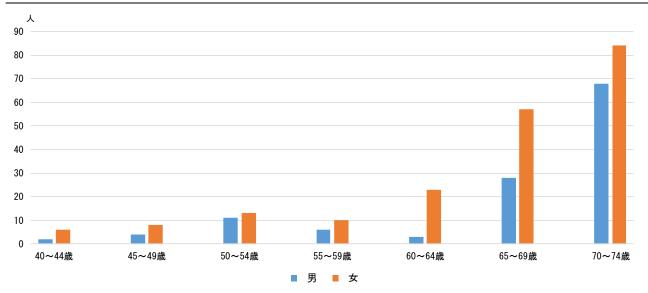
3-1-4 特定健診■

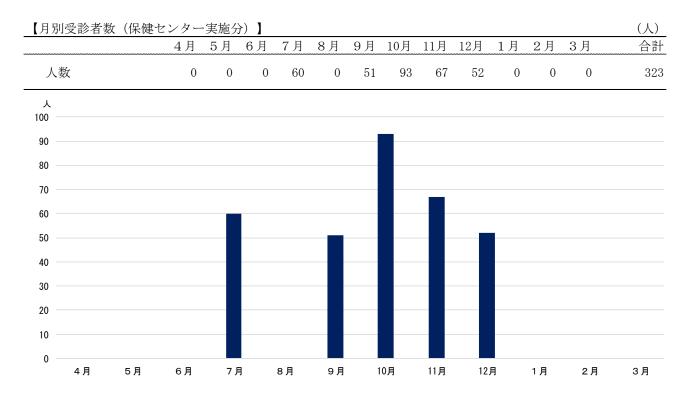
【年代別受診者数(総合保健医療センター実施分)】 (
	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	合計		
男	8	2	8	4	14	24	44	104		
女	16	11	14	11	21	51	52	176		
合計	24	13	22	15	35	75	96	280		
構成比	8. 57%	4. 64%	7.86%	5. 36%	12. 50%	26. 79%	34. 28%	100.00%		



	女 (総合保健						ο Π	40 🗆	H	40 🗆	_ H	0 11	0 11	(人
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合
人数		1	5	10	20	24	18	29	33	140	0	0	0	2
Д														
60														
40 ———														
20														
00														
0														
0														
40														
20														
0 —														
4月	5月 6	月	7月		月	9月	10)	=	11月	12月	1	月	2月	3月

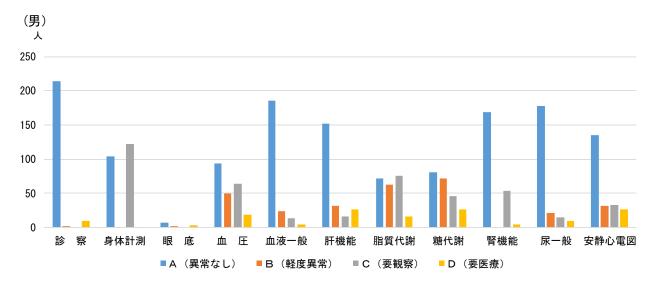
【年代別受記	含者数(保健	ヒンター実施	(分) 】					(人)
	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	合計
男	2	4	11	6	3	28	68	122
女	6	8	13	10	23	57	84	201
合計	8	12	24	16	26	85	152	323
構成比	2. 48%	3. 71%	7. 43%	4. 95%	8.05%	26. 32%	47. 06%	100.00%

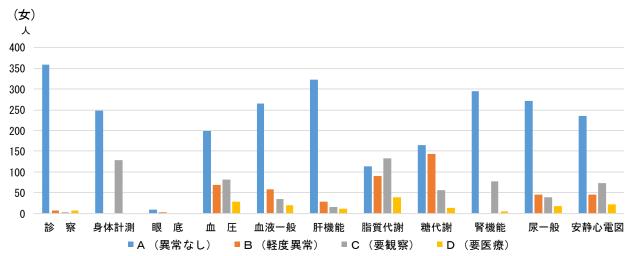




*年5回実施

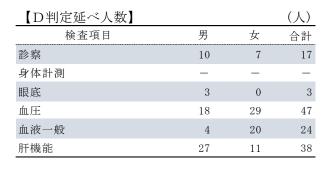
【検査結果(西	「センター実	施分)								(人)
	A(異常	なし)	B (軽度	異常)	C(要	観察)	D(要l	医療)	2	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	214	359	2	8	0	3	10	7	226	377
身体計測	104	248	-	_	122	129	-	-	226	377
眼底	7	9	1	1	0	0	3	0	11	10
血圧	94	198	50	68	64	82	18	29	226	377
血液一般	185	265	24	58	13	34	4	20	226	377
肝機能	152	322	31	29	16	15	27	11	226	377
脂質代謝	72	113	62	91	76	133	16	40	226	377
糖代謝	81	165	72	143	46	56	27	13	226	377
腎機能	168	295	-	-	54	78	4	4	226	377
尿一般	178	272	21	46	15	40	10	18	224	376
安静心電図	135	236	32	46	33	74	26	21	226	377

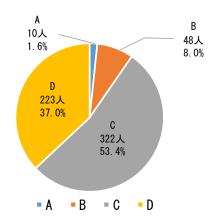




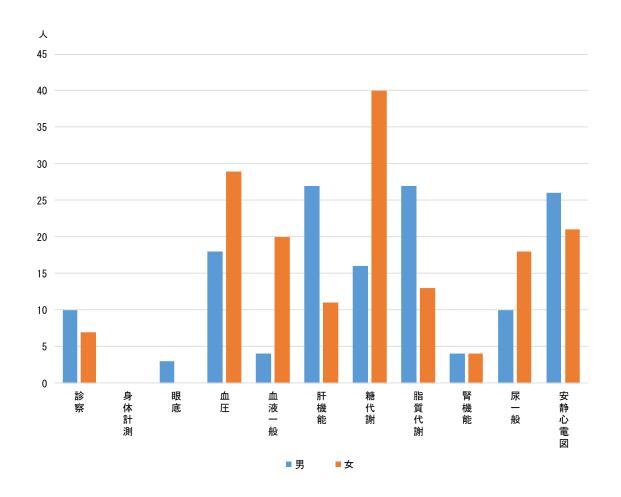
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	3	7	10
В	(軽度異常)	14	34	48
С	(要観察)	118	204	322
	(要医療)	91	132	223
	合計	226	377	603





			(人)
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	16	40	56
糖代謝	27	13	40
腎機能	4	4	8
尿一般	10	18	28
安静心電図	26	21	47



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

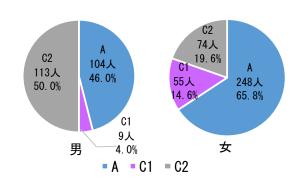
判定基準

A群(異常なし)

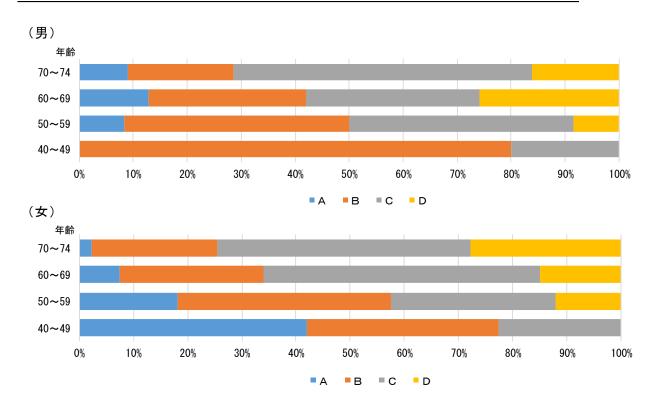
C1群(要観察): BM I 18.4以下

C2群(要観察):BMI25.0以上 または 腹囲(男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

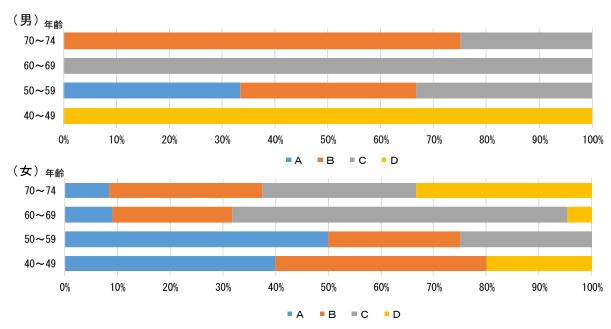
				(人)
		男	女	合計
A群	(異常なし)	104	248	352
C1群	(要観察)	9	55	64
C2群	(要観察)	113	74	187
	合計	226	377	603



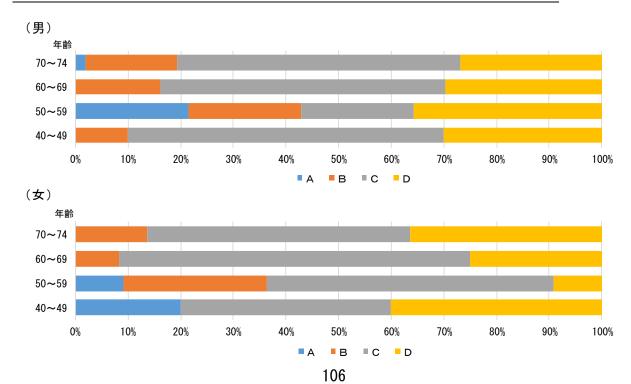
【A群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)】 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~74歳 合計 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 A (異常なし) B (軽度異常) C (要観察) D (要医療) 合計



【C1群における生活習慣》		(血圧	• 脂質	〔代謝	糖代	謝)】			((人)
	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	74歳	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	0	2	1	2	0	2	0	2	1	8
B (軽度異常)	0	2	1	1	0	5	3	7	4	15
C (要観察)	0	0	1	1	1	14	1	7	3	22
D (要医療)	1	1	0	0	0	1	0	8	1	10
合計	1	5	3	4	1	22	4	24	9	55



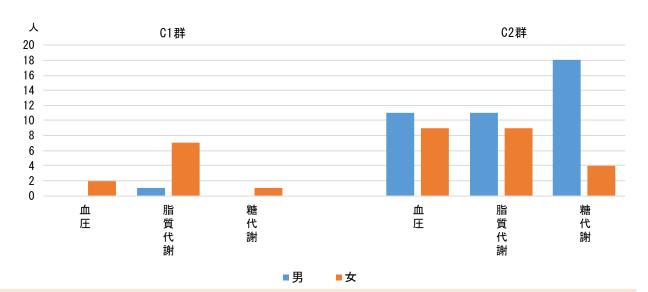
【C2群における生活習慣派	 判定	(血圧	• 脂質	〔代謝	· 糖代	謝)】			((人)
	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	74歳	合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	1	3	1	0	0	1	0	4	2
B (軽度異常)	1	0	3	3	6	3	9	3	19	9
C (要観察)	6	2	3	6	20	24	28	11	57	43
D (要医療)	3	2	5	1	11	9	14	8	33	20
合計	10	5	14	11	37	36	52	22	113	74



【生活習慣病判定(D判定) におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	0	2	2
脂質代謝	1	7	8
糖代謝	0	1	1

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	11	9	20
脂質代謝	11	9	20
糖代謝	18	4	22



特定健診の受診者数は男性226人、女性377人で総受診者数は603人であり、総合判定別ではA(異常なし)が10人(1.6%)、B(軽度異常)が48人(8.0%)、C(要観察)が322人(53.4%)、D(要医療)が223人(37.0%)であった。脂質代謝・血圧・心電図の3項目でD(要医療)が多く、脂質代謝が56人、血圧が47人で、心電図が47人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は352人(58.4%)、C1群(要観察)は64人(10.6%)、C2群(要観察)は187人(31.0%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)

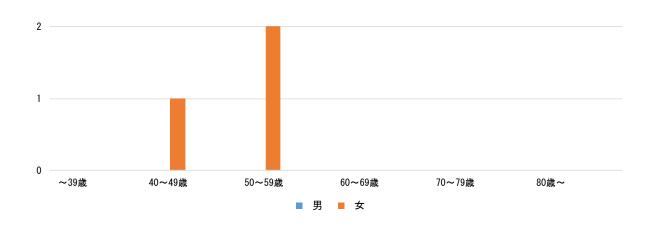
A群(異常なし)において、C (要観察)は男性47人、女性107人で合計154人(43.8%)、D (要医療)は男性18人、女性43人で合計61人(17.3%)であった。C1群(要観察)において、C (要観察)は男性3人、女性22人で合計25人(39.1%)、D (要医療)は男性1人、女性10人で合計11人(17.2%)であった。C2群(要観察)において、C (要観察)は男性57人、女性43人で合計100人(53.5%)、D (要医療)は男性33人、女性20人で合計53人(28.3%)であった。

生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

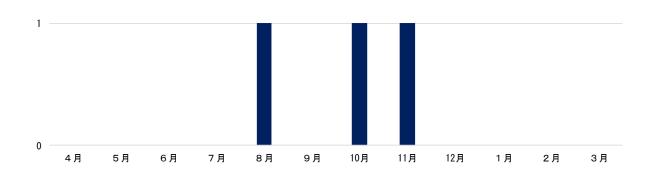
C1群(要観察)とC2群(要観察)において、D(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では女性の脂質代謝が多く、C2群(要観察)では男性の糖代謝で多かった。

3-1-5 生活習慣病予防健診■

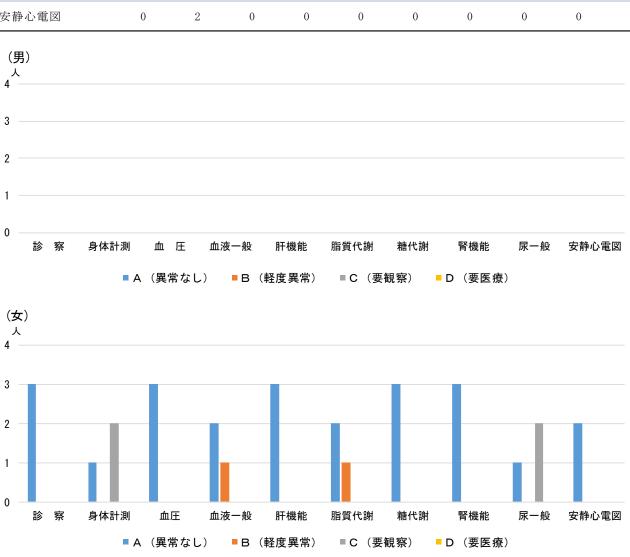
【年代別受診者数】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	2	0	0	0	3
合計	0	1	2	0	0	0	3
構成比	0.00%	33. 33%	66. 67%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%



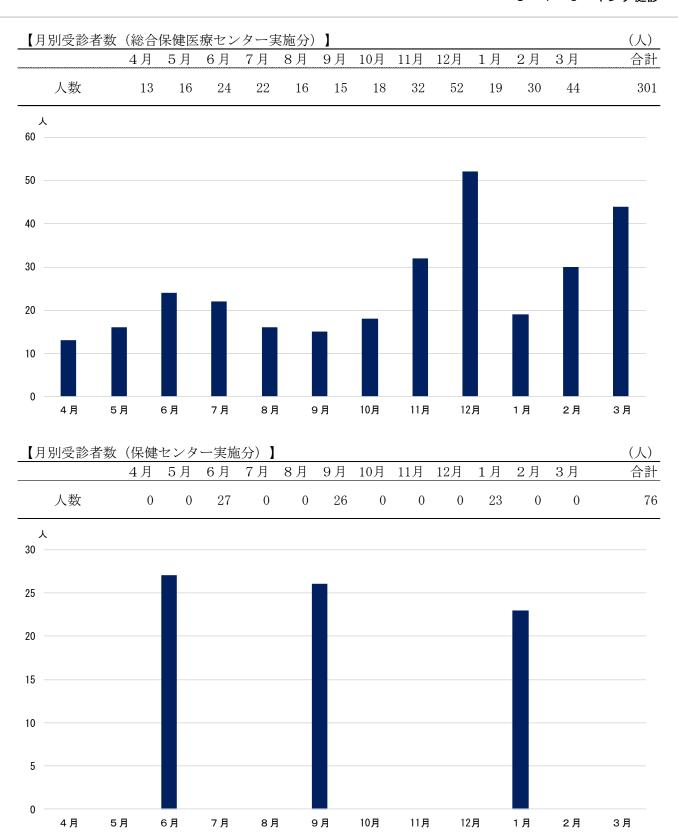
【月別受診者数]												(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3
人													



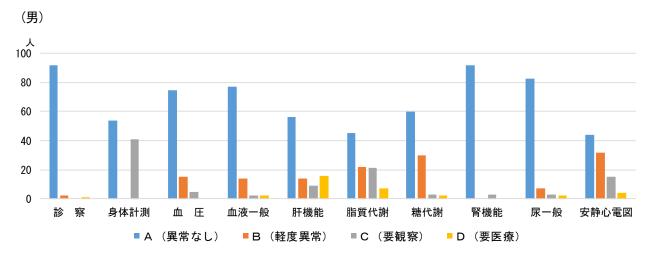
【検査結果】										(人)
	A(異常なし)		B(軽度	B (軽度異常)		観察)	D (要医療)		合	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
身体計測	0	1	_	-	0	2	_	-	0	3
血 圧	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
血液一般	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
肝機能	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
脂質代謝	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
糖代謝	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
腎機能	0	3	_	-	0	0	0	0	0	3
尿一般	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
安静心電図	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

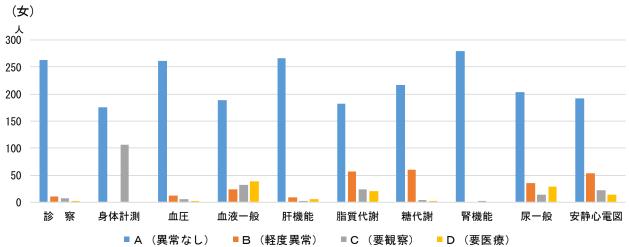


3-1-6 ヤング健診■



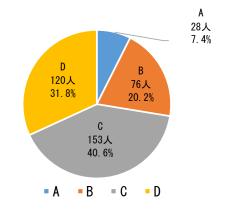
【検査結果(両	センター実	施分)】								(人)
	A (異常	A(異常なし)		異常)	C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	92	263	2	10	0	7	1	2	95	282
身体計測	54	176	-	-	41	106	-	-	95	282
血圧	75	261	15	13	5	6	0	2	95	282
血液一般	77	189	14	23	2	32	2	38	95	282
肝機能	56	266	14	9	9	2	16	5	95	282
脂質代謝	45	182	22	56	21	24	7	20	95	282
糖代謝	60	217	30	60	3	4	2	1	95	282
腎機能	92	280	-	-	3	2	0	0	95	282
尿一般	83	204	7	36	3	14	2	28	95	282
安静心電図	44	192	32	54	15	22	4	14	95	282





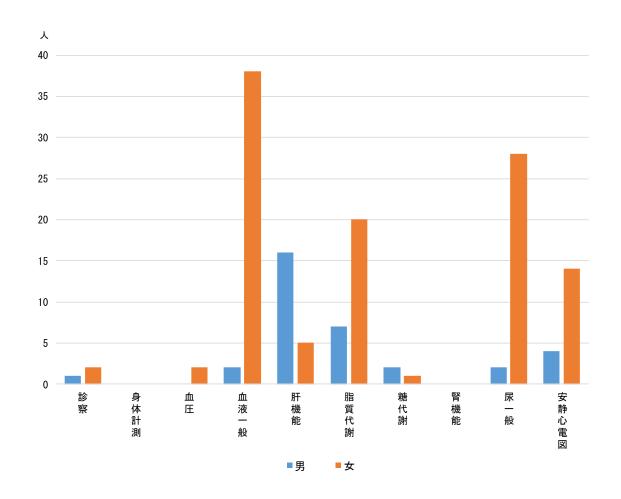
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	5	23	28
В	(軽度異常)	20	56	76
С	(要観察)	43	110	153
	(要医療)	27	93	120
	合計	95	282	377



【D判定延べ人数】			(人)
検査項目	男	女	合計
診察	1	2	3
身体計測	_	_	_
血圧	0	2	2
血液一般	2	38	40
肝機能	16	5	21

		(人)
男	女	合計
7	20	27
2	1	3
0	0	0
2	28	30
4	14	18
	7 2 0	7 20 2 1 0 0 2 28



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

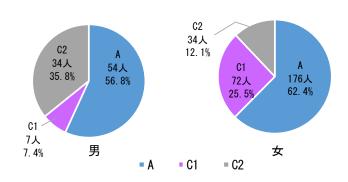
判定基準

A群(異常なし)

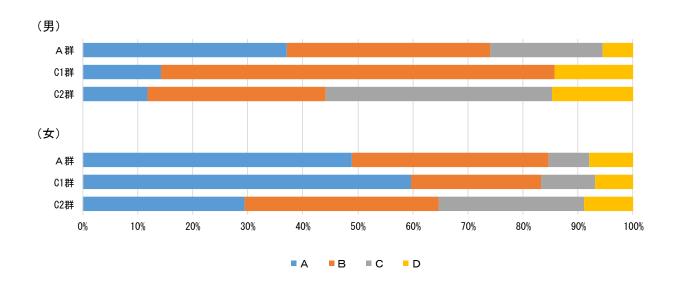
C1群 (要観察): BM I 18.4以下

C2群 (要観察) : BMI 25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

				(人)
		男	女	合計
A群	(異常なし)	54	176	230
C1群	(要観察)	7	72	79
	(要観察)	34	34	68
	合計	95	282	377



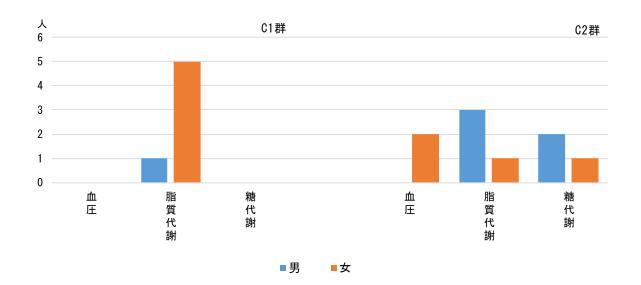
【各群における生活習慣病判定	(血圧・脂	質代謝・	糖代謝)】					(人)
	Α	\ 群	С	C1群		2群	合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	20	86	1	43	4	10	25	139
B (軽度異常)	20	63	5	17	11	12	36	92
C (要観察)	11	13	0	7	14	9	25	29
D (要医療)	3	14	1	5	5	3	9	22
合計	54	176	7	72	34	34	95	282



【生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	1	5	6
糖代謝	0	0	0

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	0	2	2
脂質代謝	3	1	4
糖代謝	2	1	3



ヤング健診の受診者数は男性95人、女性282人で総受診者数は377人であり、総合判定別ではA(異常なし)が28人(7.4%)、B(軽度異常)が76人(20.2%)、C(要観察)が153人(40.6%)、D(要医療)が120人(31.8%)であった。血液一般・尿一般・脂質代謝の3項目でD(要医療)が多く、血液一般が40人、尿一般が30人、脂質代謝が27人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は230人(61.0%)、C1群(要観察)は、79人(21.0%)、C2群(要観察)は68人(18.0%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)

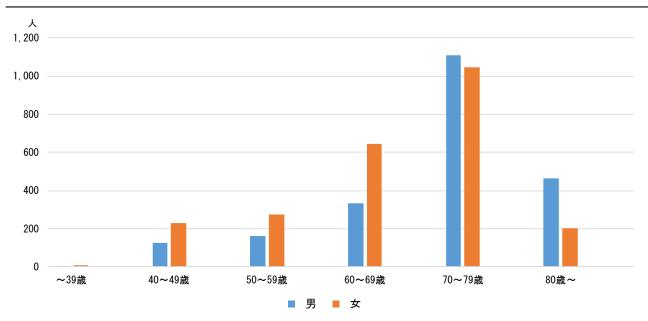
A群 (異常なし) において、C (要観察) は男性11人、女性13人で合計24人 (10.4%)、D (要医療) は男性3人、女性14人で合計17人 (7.4%)、C1群 (要観察) において、C (要観察) は男性0人、女性14人で合計17人 (14%)、15%0人、女性14人で合計17人 (15%0人、

生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

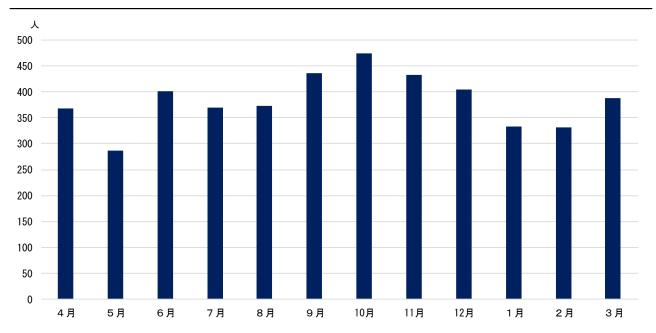
C1群(要観察)とC2群(要観察)においてD(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では 女性の脂質代謝が多く、C2群(要観察)では男性の脂質代謝が多かった。

3-1-7 骨密度検査■

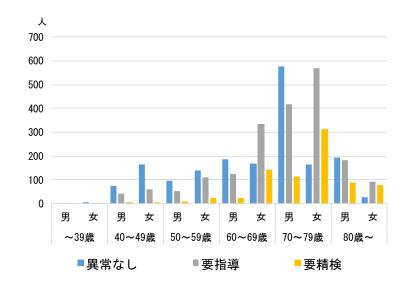
【年代別受診者数】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	1	123	161	334	1, 110	465	2, 194
女	8	227	274	646	1,046	200	2, 401
合計	9	350	435	980	2, 156	665	4, 595
構成比	0. 19%	7. 62%	9. 47%	21. 33%	46. 92%	14. 47%	100.00%

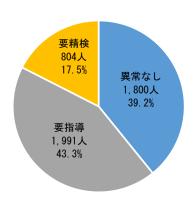


【月別受診者数													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	367	287	401	369	372	436	474	432	404	333	332	388	4, 595



【検査結果】														(人)
	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60~	~69歳	70~	~79歳	80)歳~	,	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	0	4	74	165	97	140	186	169	578	165	195	27	1, 130	670
要指導	1	3	42	58	54	110	125	334	419	570	181	94	822	1, 169
要精検	0	1	7	4	10	24	23	143	113	311	89	79	242	562
合計	1	8	123	227	161	274	334	646	1, 110	1,046	465	200	2, 194	2, 401

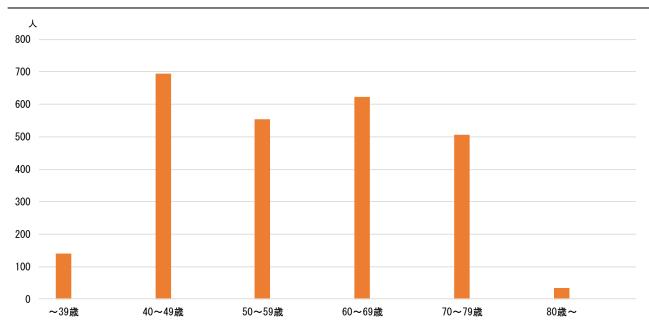




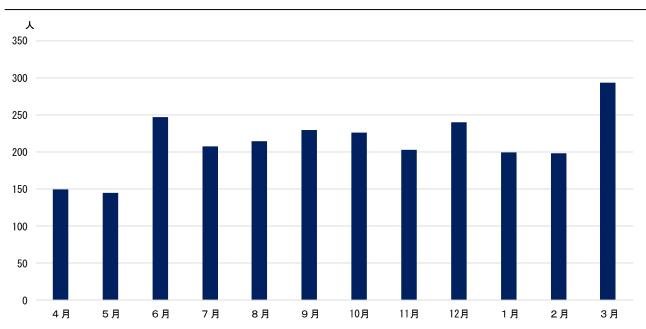
■異常なし ■要指導 ■要精検

3-1-8 乳がん検査■

【年代別受診者数】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
人数	139	695	554	624	505	34	2, 551
構成比	5. 45%	27. 24%	21. 72%	24. 46%	19.80%	1.33%	100.00%

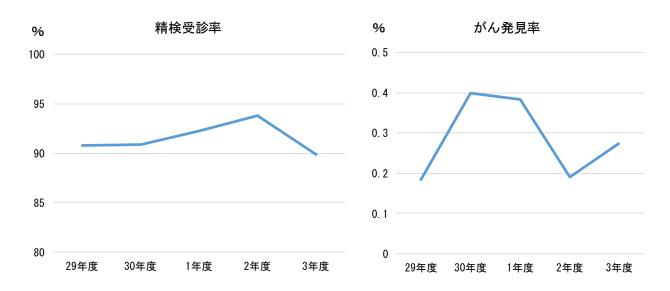


【月別受診者数】													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	149	145	247	207	215	229	226	203	240	199	198	293	2, 551

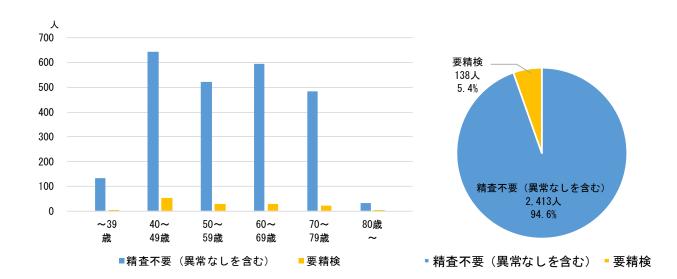


年度別精密検査分析

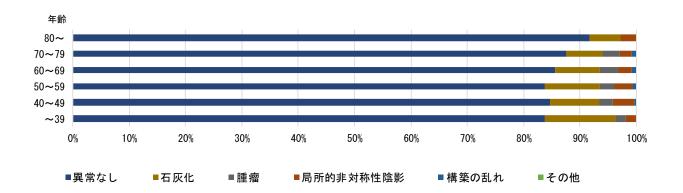
年度	受診者数 (人)	要精検者数	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)		查結界	r	がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
	()()		(/0 /		(/0 /	異常なし	がん	がん以外	(/0 /	四十尺(70)
29	2, 734	173	6. 33	157	90. 75	61	5	91	0.18	2.89
30	2,749	132	4.80	120	90. 91	48	11	61	0.40	8.33
1	2,614	116	4. 44	107	92. 24	40	10	57	0.38	8.62
2	2,094	97	4. 63	91	93.81	36	4	51	0.19	4. 12
3	2, 551	138	5. 41	124	89. 86	48	7	69	0.27	5.07



【検査結果】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
精査不要(異常なしを含む)	134	643	523	596	484	33	2, 413
要精検	5	52	31	28	21	1	138
合計	139	695	554	624	505	34	2,551

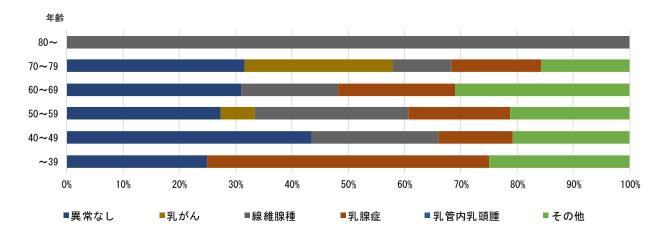


【所見】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
異常なし	134	643	523	596	484	33	2, 413
石灰化	20	66	61	55	35	2	239
腫瘤	3	19	16	23	17	0	78
局所的非対称性陰影	3	28	20	16	12	1	80
構築の乱れ	0	3	4	6	4	0	17
その他	0	0	0	0	0	0	0



【精密検査結果】							(件)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合 計
要精検者数	5	52	31	28	21	1	138
精検受診者数	4	47	28	25	19	1	124
異常なし	1	23	9	9	6	0	48
乳がん	0	0	2	0	5	0	7
線維腺腫	0	12	9	5	2	1	29
乳腺症	2	7	6	6	3	0	24
乳管内乳頭腫	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	11	7	9	3	0	31

複数回答あり



乳がん検査

【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	173	132	116	97	138
精検受診者数	157	120	107	91	124
精検受診率(%)	90. 75	90. 91	92. 24	93. 81	89.86
		[上段] 回答数	[下段] 回答卢	可訳率(%)	
異常なし	61	48	40	36	48
共市なし	35. 06	36. 36	33. 90	37. 11	34. 53
可 ぶ)	5	11	10	4	7
乳がん	2.87	8. 33	8. 47	4. 12	5. 04
始继帕氏	32	19	21	13	29
線維腺腫	18. 39	14. 39	17.80	13. 40	20.86
刘明古	37	25	21	23	24
乳腺症	21. 26	18.94	17.80	23. 71	17. 27
可答中可语睡	0	1	0	0	0
乳管内乳頭腫	0.00	0.76	0.00	0.00	0.00
7. 10 lih	39	28	26	21	31
その他	22. 41	21. 21	22. 03	21.65	22. 30

乳がん検査の総受診者数は2,551人で、「精査不要(異常なしを含む)」は2,413人(94.6%)、「要精検」は138人(5.4%)であった。

「要精検」のうち精検受診者数は124人であり、精検受診率は89.86%であった。 また、がん発見率は0.27%、陽性反応的中度は5.07%であった。

80歳~

	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
人数	109	77	96	49	72	13	416
A							
20							
100							
80	_						
60							

40

20

0

~39歳

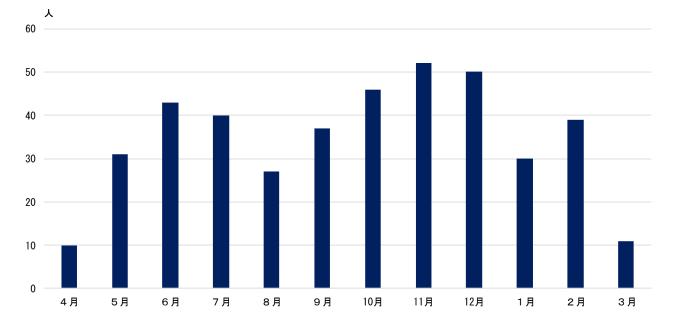
40~49歳

【月別受診者数	(医師	会依賴	iによる	乳房∑	【線撮影	影)】							(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	10	31	43	40	27	37	46	52	50	30	39	11	416

60~69歳

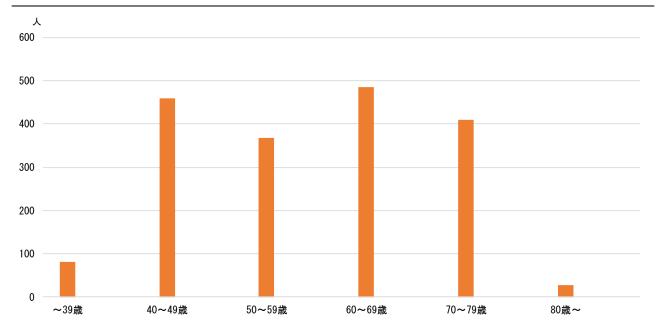
50~59歳

70~79歳



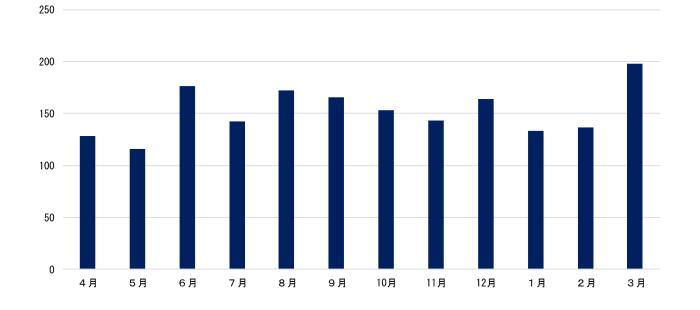
3-1-9 子宮がん検査■

【年代別受診者数】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
人数	81	460	367	484	409	27	1, 828
構成比	4. 43%	25. 16%	20. 08%	26. 48%	22. 37%	1. 48%	100.00%



47 77 07 77 07 17 117 127 17 27 37 E	【月別受診者数	:]												(人)
		1/1	JЛ	U / J	. / .		0 / 1		/-		1月	<i>-</i>	U / 1	合計
7 7 120 110 110 112 112 100 100 110 101 100 101 100 1,00		128	116	176	142	172	166	153	143	164	133	137	198	1, 828

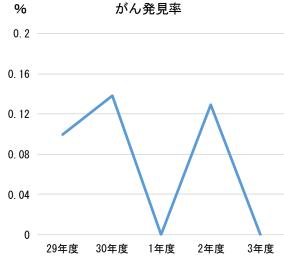
人



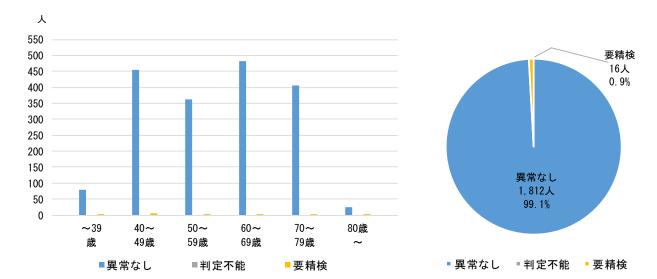
年度別精密検査分析

年度	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密検査結果	艮(人)	がん発見率	陽性反応		
十/文	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)	異常なし	がん	がん以外	(%)	的中度(%)	
29	2,004	19	0. 95	16	84. 21	6	2	8	0.10	10.53	
30	2, 177	30	1.38	21	70.00	7	3	11	0.14	10.00	
1	2,082	32	1.54	23	71.88	8	0	15	0.00	0.00	
2	1,547	23	1.49	21	91.30	9	2	10	0.13	8.70	
3	1,828	16	0.88	13	81. 25	10	0	3	0.00	0.00	



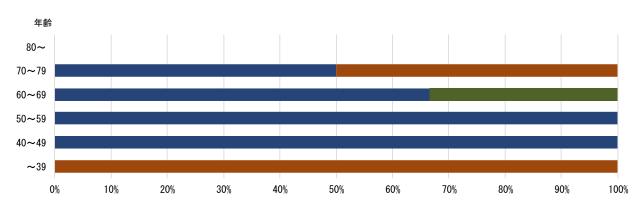


【検査結果】							(人)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
異常なし	80	455	363	481	407	26	1,812
判定不能	0	0	0	0	0	0	0
要精検	1	5	4	3	2	1	16
合計	81	460	367	484	409	27	1,828



【精密検査結果】							(件)
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合 計
要精検者数	1	5	4	3	2	1	16
精検受診者数	1	4	3	3	2	0	13
異常なし	0	4	3	2	1	0	10
子宮頸がん	0	0	0	0	0	0	0
子宮体がん	0	0	0	0	0	0	0
上皮内腫瘍	1	0	0	0	1	0	2
頸がんの疑い・未確定	0	0	0	0	0	0	0
その他のがん	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	0	0	1	0	0	1

複数回答あり



■異常なし ■子宮頸がん ■子宮体がん ■上皮内腫瘍 ■頸がんの疑い・未確定 ■その他のがん ■その他の疾患

【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
要精検者数	19	30	32	23	16
精検受診者数	16	21	23	21	13
精検受診率(%)	84. 21	70.00	71.88	91.30	81. 25
		[上段] 回答数	(下段] 回答	为訳率 (%)	
思党かl	6	7	8	9	10
異常なし 子宮頸がん	37. 50	33. 33	34. 78	42.86	76. 92
子 庁 顔 が 4	2	3	0	2	0
」 百項/17//	12. 50	14. 29	0.00	9. 52	0.00
スウはおり	0	0	0	0	0
子宮体がん	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
し中内時位	5	8	12	9	2
上皮内腫瘍	31. 25	38. 10	52. 17	42.86	15. 38
田心子	0	2	1	1	0
異形成	0.00	9. 52	4. 35	4. 76	0.00
7-0/4 0 38)	0	0	0	0	0
その他のがん	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7.の仲の広中	3	1	2	0	1
その他の疾患	18. 75	4. 76	8.70	0.00	7. 69

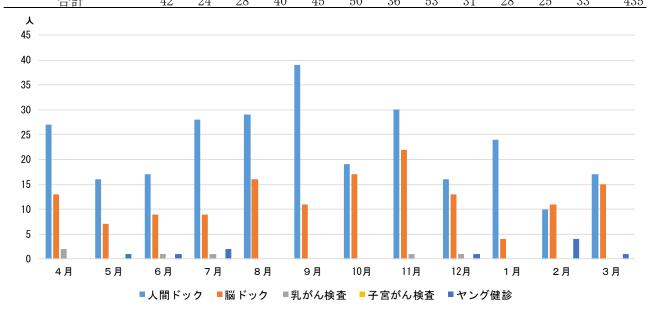
子宮がん検査の総受診者数は1,828人で、「異常なし」は1,812人(99.1%)、「判定不能」はおらず、「要精検」は16人(0.9%)であった。

「要精検」のうち精検受診者数は13人であり、精検受診率は81.25%であった。なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

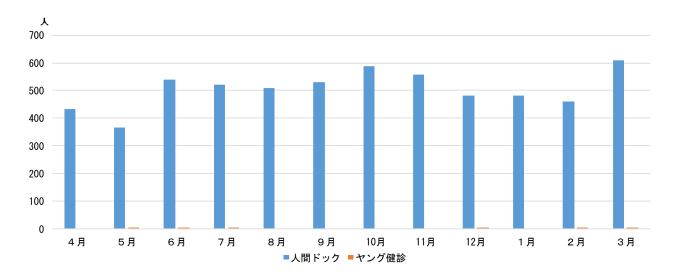
3-1-10 指導実施状況■

人間ドックの結果は、受診当日に医師が身体計測値、血圧値、血液・尿検査値等の説明を行い、その後、必要に応じて保健師、管理栄養士が個別保健指導を行っている。健診結果報告書は後日郵送し、希望者は後日、医師から結果説明を受ける。

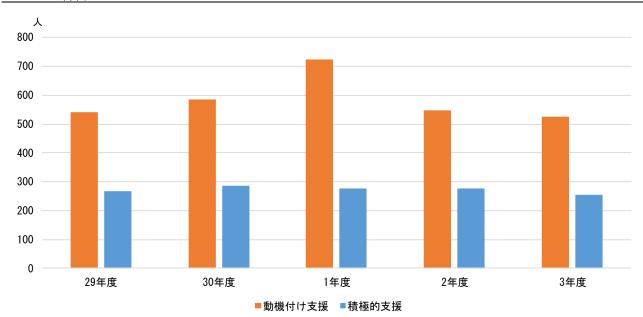
【医師による後日結果説明実施者数】													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	27	16	17	28	29	39	19	30	16	24	10	17	272
脳ドック	13	7	9	9	16	11	17	22	13	4	11	15	147
乳がん検査	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	6
子宮がん検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング健診	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	4	1	10
△卦	19	24	20	40	15	50	26	23	21	20	25	22	125



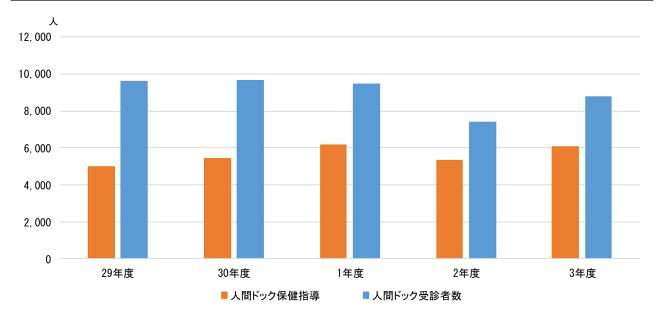
【保健師、	管理栄養士に	よる個	別保修	建指導	実施す	皆数】							(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	432	367	539	521	509	530	589	557	480	480	461	610	6,075
ヤング健診	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	4	1	10
合言	÷ 432	368	540	523	509	530	589	557	481	480	465	611	6, 085



【特定保健指導実施者	数の5年比較(総合	合保健医療センタ	マー実施分)】		(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
動機付け支援	541	585	723	546	525
積極的支援	266	285	274	276	253
合計	807	870	997	822	778



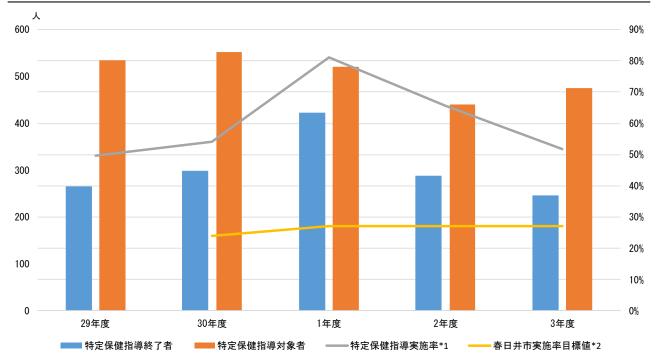
【人間ドック受診者への	保健指導数の5年	上比較 】			(人)
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
人間ドック保健指導	4, 978	5, 406	6, 164	5, 330	6,075
人間ドック受診者数	9,625	9,631	9,476	7, 395	8,776
実施率 (%)	51.72	56. 13	65.05	72.08	69. 22



特定保健指導実施率の推移	1
内龙水英国寺天池干*71年9	

(人)

	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
特定保健指導終了者	266	299	423	289	246
特定保健指導対象者	535	552	521	440	476
特定保健指導実施率*1	49.72%	54.17%	81. 19%	65.68%	51.68%
春日井市実施率目標值*2		24.00%	27.00%	27.00%	27.00%

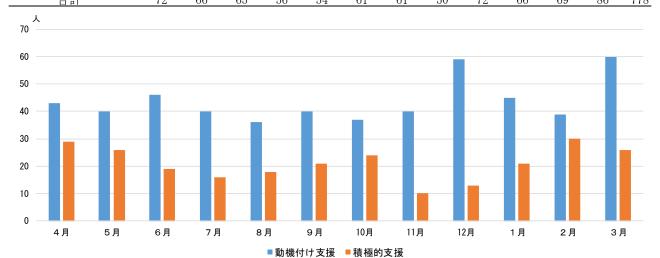


平成26年6月の総合保健医療センター開所時から、人間ドック受診者のうち、特定健診対象者に対し特定保健指導の初回面接を当日に実施している。

平成30年度より変更可能となった実績評価時期について、当センターにおいても令和元年度の4月から実績評価時期を6か月以降(28週)から3か月以降(15週)に変更したことで、令和元年度は特定保健指導実施率が一時的に81.19%と大幅に増加した。令和2年度以降は実績評価時期の変更が定着したことで例年の水準に近くなっているが、春日井市国民健康保険特定健康診査等実施計画で定められた春日市実施率目標値の27.00%を大きく上回り、51.68%となっている。

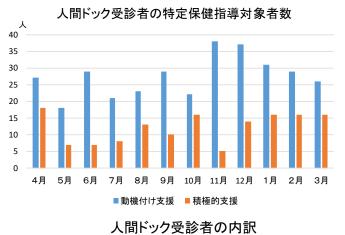
- *1 「当該年度の動機付け支援・積極的支援の終了者」の数を、「当該年度の健診 受診者のうち、階層化により動機付け支援・積極的支援の対象とされた者」の 数で除した割合
- *2 春日井市国民健康保険特定健康診査等実施計画(第3期2018~2023年)を参照

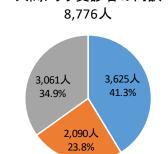
【特定保健指導実施者	数】												(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	43	40	46	40	36	40	37	40	59	45	39	60	525
積極的支援	29	26	19	16	18	21	24	10	13	21	30	26	253
△卦	79	66	65	56	54	61	61	50	79	66	60	86	778



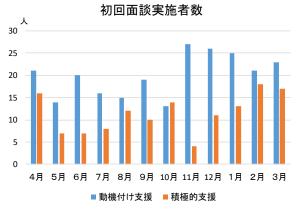
【人間ドック受診者の特定保健指導対象者数】													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	27	18	29	21	23	29	22	38	37	31	29	26	330
積極的支援	18	7	7	8	13	10	16	5	14	16	16	16	146
合計	45	25	36	29	36	39	38	43	51	47	45	42	476

【初回面接実施者数】													(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	21	14	20	16	15	19	13	27	26	25	21	23	240
積極的支援	16	7	7	8	12	10	14	4	11	13	18	17	137
合計	37	21	27	24	27	29	27	31	37	38	39	40	377

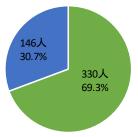




■特定健診対象者
■後期高齢者
■その他



特定保健指導対象者の内訳 476人



動機付け支援 ■積極的支援